

盤の管理・盤図の出力

目 次

1. 盤の管理.....	2
[盤の管理]ダイアログの画面	
盤の分類	
盤のタイプ	
配電盤の設定	
動力盤を分ける	
盤に複数の幹線を接続する	
2. 配線管理との連携	19
[盤の管理]の情報を自動取得	
値の編集	
経路の設定	
3. 盤図の出力	28
[盤の管理]から出力	
[データリンク]から出力	
(参考)表の更新	

更新日：2025/12/1 Rebro2025対応

1. 盤の管理

[盤の管理]コマンドでは、盤と盤を幹線で接続し、盤の親子関係をツリー構造で作成します。分電盤につながる照明器具などの情報を、回路番号を基に入力して盤ごとの管理をすることができます。

また、[盤の管理]で作成した内容を[配線管理]コマンドに反映し、幹線巨長を設定することができます。



更に[盤の管理]-[データリンクの設定を出力]または、[データリンク]コマンドを使用して、盤の種類ごとに盤図として図面に貼り付けることができます。貼り付けた表は、[盤の管理]と連動します。

[盤の管理]ダイアログの画面 (盤の分類(p.3参照))

親の幹線の情報

1次側の情報

全体の合計値

盤名称
 :図面に配置した盤
 :[盤の管理]で追加した盤

「(数字)」は、盤または、幹線番号ごとの合計値

文字の色が黒色の値は、手入力した値です。

文字の色が緑色の値は、項目タイプ「[キー]」となっている値です。キーの値ごとに情報が表示されます。青色は、図面上の要素などの情報とリンクした値です。(p.5~6参照)

No.	幹線No.	電源種類	相	電圧	ELCB/MCCB	P	AF	AT	系統	系統2	幹線枝番号	幹線種類	幹線太さ	配管	巨長	負荷名称	kVA	kW	kA (最大)
1	K1-1	AC	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	100	50			K1-1-1	CVT	22		22.1	9L-1	(2.55)	(2.55)	(10.079)
2																	2.55	2.55	10.079
3																			
4	K1-2	AC	3φ 3W	200V	MCCB	3	100	50			K1-2-1	CVT	22		15.1	9M-1	(42.89)	(34.31)	(0.155)
5											K1-2-2	CVT	14		16.1	9M-2	2.36	1.88	0.008
6											K1-3-1	CVT	22						

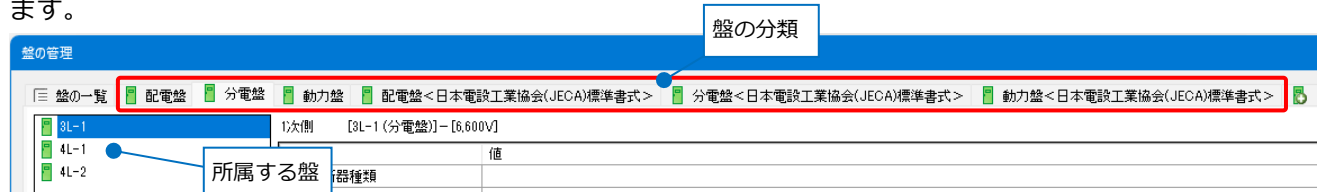
No.	回路番号	種類	文字	ELCB/MCCB	P	AF	AT	2次側配線	部室名	負荷分類	負荷名称	台数	VA	VA (0回)	W	W (0回)
1	101	○一般回路1	R1~R3	MCCB	2	50	20	VVF2.0	事務所	照明	LED増設天井灯(カバー付)	12	408	34	408	
2	102	○一般回路1	R1~R3	MCCB	2	50	20	VVF2.0	事務所	照明	LED増設天井灯(カバー付)	12	408	34	408	
3	103	○一般回路1	R	MCCB	2	50	20	VVF2.0	廊下	照明	LED増設天井灯(カバー付スエアタイプ)	6	204	34	204	
4	104	○一般回路1	R	MCCB	2	50	20	VVF2.0	廊下	照明	LEDダウンライト	7	600	90	600	
5	101	○一般回路1	MCCB	2	50	20	VVF2.0	事務所	コンセント	コンセント(壁付)	4	400	100	400		
6	102	○一般回路1	MCCB	2	50	20	VVF2.0	廊下	コンセント	コンセント(壁付)	5	500	100	500		

照明器具

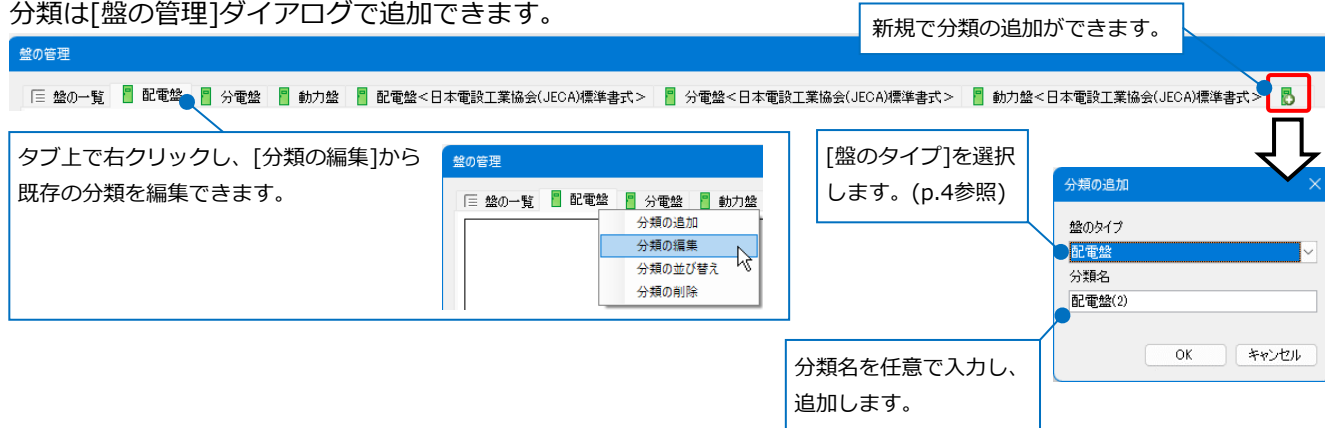
共通
 デザイン
 カスタム
 フォント高さ
 部材情報
 機器番号
 枝番号
 名称: LEDダウンライト
 型番: LED (4000lm F132 相当)
 機器分類コード: 照明器具 [40-30-000-0000-000]
 メーカー名: —
 備考:
 配光データ
 接続先:
 電気の接続情報 (システム)
 電気特性
 点滅区分
 配線長さ: 0 mm
 負荷容量[W]: 34
 負荷容量[VA]: 34
 相: 1
 電圧[V]: 100
 運転時の定格電流[A]: 242
 運転時の最大電流[A]: 242
 始動方式: 工事区分 電気

盤の分類

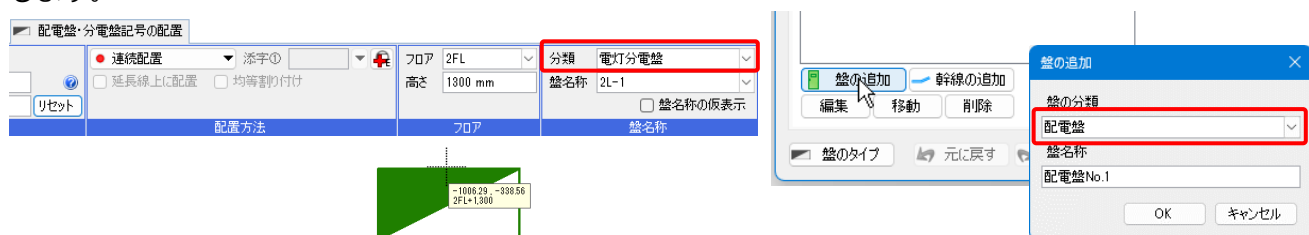
盤には「盤の分類」を設定します。[盤の管理]の分類名のタブを選択すると、所属する盤のリストが表示されます。



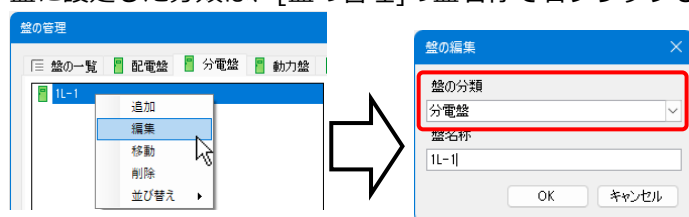
分類は[盤の管理]ダイアログで追加できます。



[盤の分類]の設定は、図面上に盤を配置する時、もしくは、[盤の管理]の[盤の追加]で盤を追加する時に設定します。



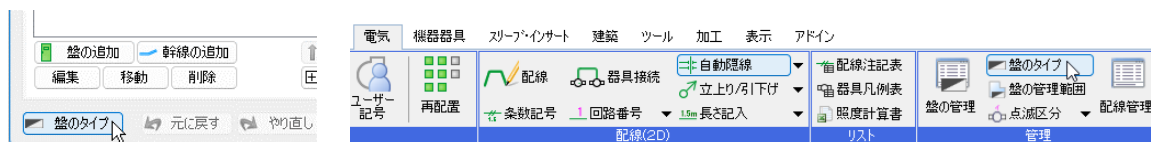
盤に設定した分類は、[盤の管理]の盤名称で右クリックし、[編集]から変更できます。



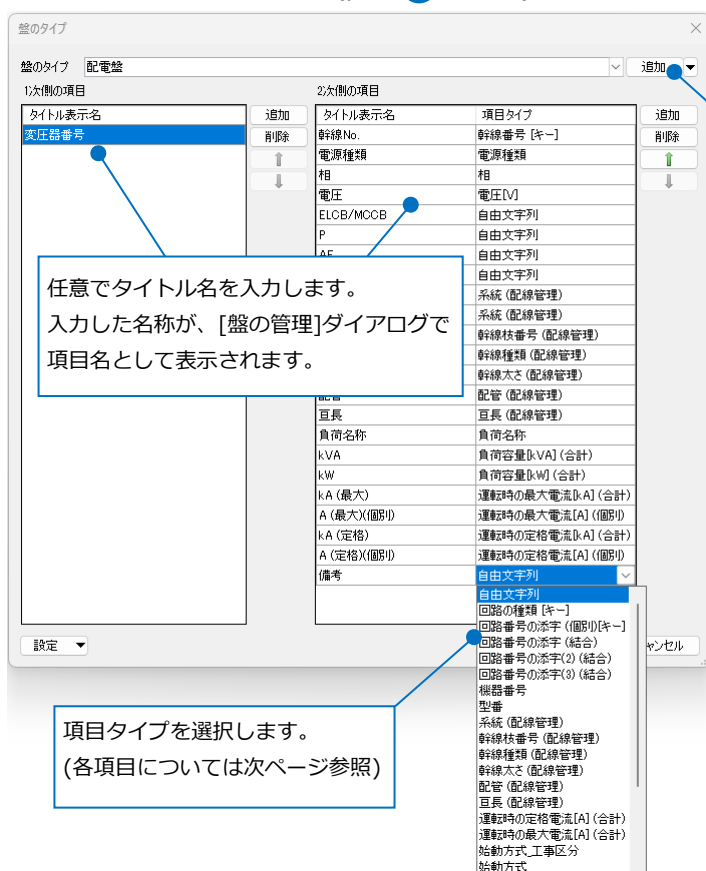
盤のタイプ

「盤の分類」ごとに「盤のタイプ」を設定します。

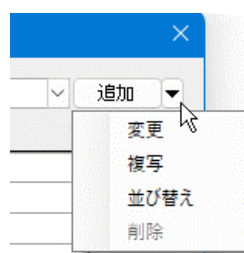
タイプは、[盤の管理]ダイアログの[盤のタイプ]もしくは、[電気]タブ-[盤のタイプ]で追加、編集することができます。



[盤のタイプ]でタイプごとに盤の情報として必要な項目を設定します。設定した項目が、[盤の管理]ダイアログで盤ごとに表示されます。(p.7 ③ 図参照)

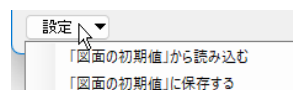


[追加]をクリックし、新たにタイプを追加します。
[▼]から既存のタイプ名の変更や並び替えが行えます。



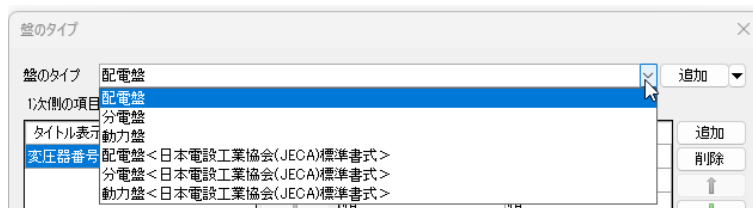
Memo

[設定]-[「図面の初期値」に保存する]で設定した盤のタイプを初期値へ保存することができます。
[「図面の初期値」から読み込む]で[ホーム]タブ-[設定]-[図面の初期値]タブ-[コマンドの初期値]-[電気]-[盤のタイプ]から設定を読み込み反映することができます。



● 補足説明

[盤のタイプ]の「～＜日本電設工業協会(JECA)標準書式＞」は、JECAの書式に合わせて項目を設定したタイプです。



項目タイプ


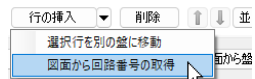
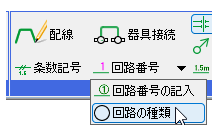
2次側で表示する内容は、項目タイプの一覧から選択します。項目タイプには、値を手入力する項目や、図面上の要素とリンクし、自動で値を取得する項目、[配線管理]に追加した値を反映する項目などがあります。

キー項目

項目タイプ名の末尾に「[キー]」とある項目ごとに[盤の管理]上で情報がまとまって表示されます。

「幹線番号[キー]」または、「回路番号[キー]」のどちらかを必ず選択します。

「幹線番号[キー]」を選択した場合は、項目タイプ「負荷名称」を選択する必要があります。

項目タイプ	入力する値
幹線番号[キー]	手入力、または[盤の管理]で設定した幹線番号から選択 
回路の種類[キー]	手入力、または[盤の管理]-[行の挿入]横の[▼] -[図面から回路番号の取得]で図面上から自動取得 
回路番号[キー]	※図面上の器具と配線の情報も変更することができます。
回路番号の添字(個別)[キー]	※「回路の種類[キー]」は、[電気]タブ-[回路番号]横の[▼] -[回路の種類]で設定した種類から選択します。 

キー以外の項目：「幹線番号[キー]」を選択した場合

項目タイプ	入力する値
自由文字列	手入力
機器番号	
負荷名称	自動取得、または[盤の管理]上から盤の選択 ※手入力で仮想の盤(p.7参照)を追加します。
型番	手入力
電源種類	子の盤の1次側の情報から自動取得、または手入力
電圧[V]	※手入力した場合、子の盤の1次側の情報を更新します。
相	(p.11参照)
系統(配線管理)	図形を選択 ※[配線管理]に反映します。
幹線枝番号(配線管理)	手入力または[配線管理]コマンドの[幹線]タブで入力した幹線情報を自動取得(p.19参照)
幹線種類(配線管理)	
幹線太さ(配線管理)	
配管(配線管理)	
亘長(配線管理)	
運転時の定格/最大電流(合計)	自動取得、または手入力
負荷容量(合計)	※手入力で[盤の管理]上の表示用の値に上書きできます。
運転時の定格/最大電流(個別)	入力不可
負荷容量(個別)	
始動方式_工事区分	
始動方式	
台数	

キー以外の項目：「回路番号[キー]」を選択した場合

項目タイプ	入力する値
自由文字列	手入力
回路番号の添字(結合)	指定した回路番号を持つ機器器具から自動取得 ※複数種類の添字が混在する場合、3個以上が連番になっている添字は「～」で結合され、それ以外はカンマ区切りで添字がリストアップされます。
機器番号	自動取得、または手入力 ※手入力で[盤の管理]上の表示用の値に上書きできます。
負荷名称	
型番	
電源種類	入力不可
電圧[V]	自動取得、または手入力 ※手入力した場合、図面上に配置した器具の情報も更新します。 ※「電圧[V]」は数値のみ入力できます。 ※異なる値が混在する場合は5件まで表示します。
相	
運転時の定格/最大電流(合計)	自動取得(各項目「(個別)」の値を基に計上)、または手入力 ※手入力で[盤の管理]上の表示用の値に上書きできます。
負荷容量(合計)	
運転時の定格/最大電流(個別)	自動取得、または手入力 ※手入力した場合、図面上に配置した器具も変更します。 ※異なる値が混在する場合は5件まで表示します。
負荷容量(個別)	
始動方式_工事区分	
始動方式	
台数	自動取得

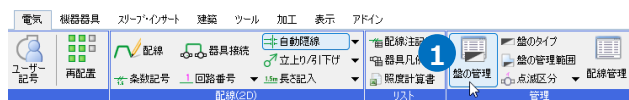
配電盤の設定

配電盤に分電盤を幹線で接続します。

サンプル図面「サンプル事務所(盤の管理).reb」を開きます。ここでは、[盤の管理]を使用し、図面に配置していない仮想の配電盤を設定します。サンプル図面に配置された器具には、回路番号が設定してあります。

仮想の配電盤を追加

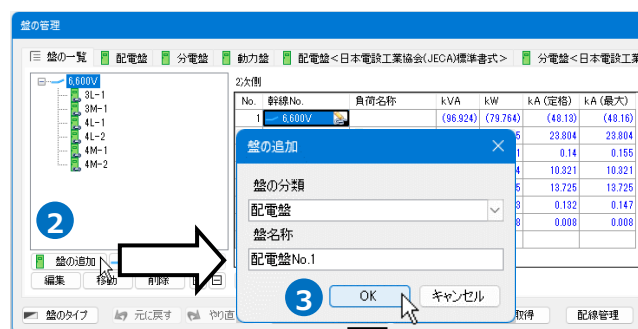
- 1 [電気]タブ-[盤の管理]をクリックします。



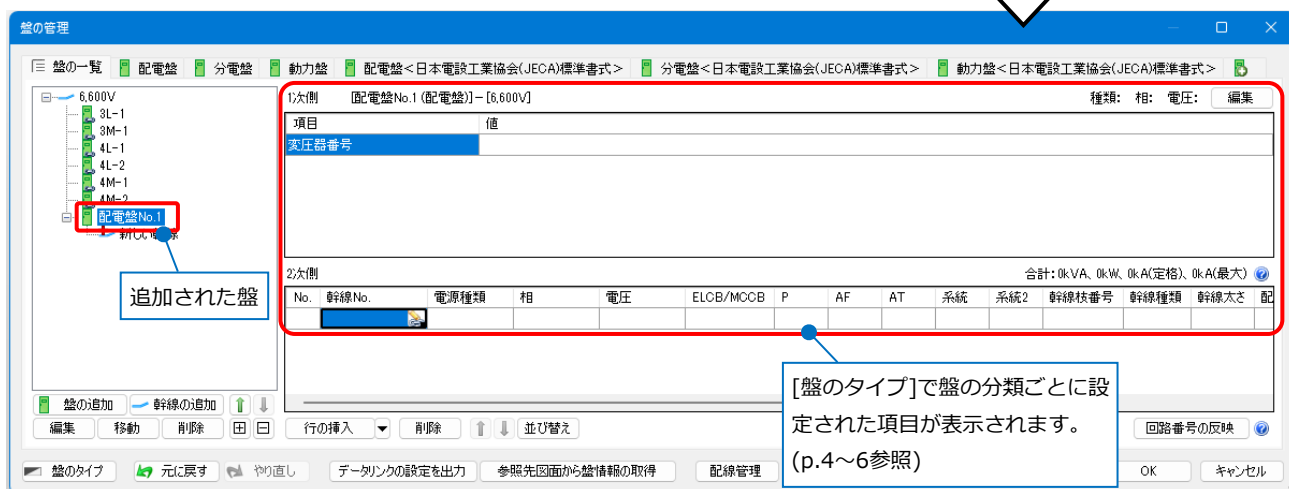
- 2 [盤の追加]をクリックし、盤の分類と盤名称を設定します。

[盤の分類]:「配電盤」

[盤名称]:「配電盤No.1」

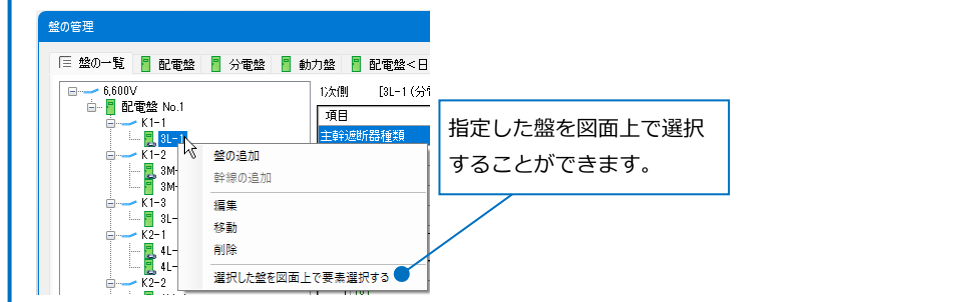


- 3 [OK]をクリックします。
→盤名称が追加されます。



Memo

[盤の一覧]タブで幹線または盤名称の右クリックで、コンテキストメニューからも追加できます。

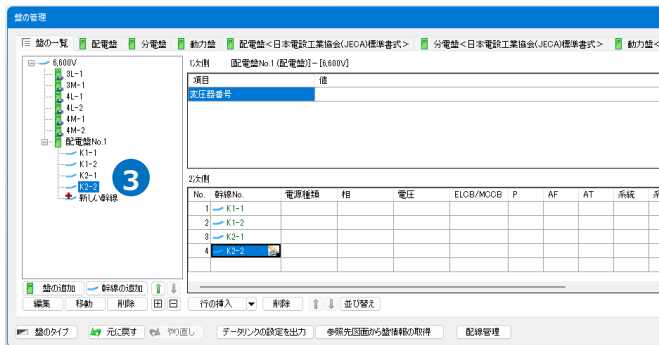
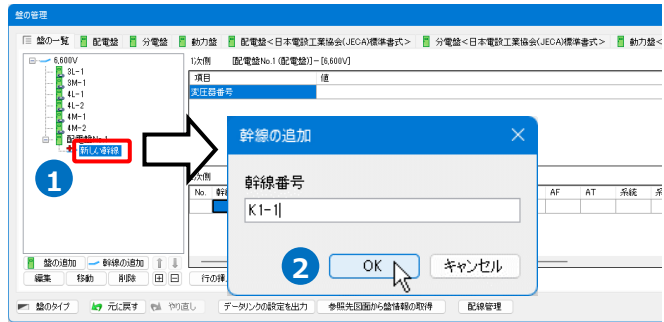


配電盤に幹線を追加

- 1 [盤の一覧]タブの[新しい幹線]をクリックします。
- 2 [幹線の追加]ダイアログで幹線番号「K1-1」を入力し、[OK]をクリックします。
- 3 同様に「K1-2」、「K2-1」、「K2-2」を追加します。

Memo

[幹線の追加]からも幹線番号を追加することができます。選択した幹線番号と同じ階層、もしくは、盤名称の下に新たに幹線番号を追加します。
[盤のタイプ]で「幹線番号」の項目タイプを設定している盤に対して幹線番号を追加できます。
([盤のタイプ]についてはp.4~6参照)



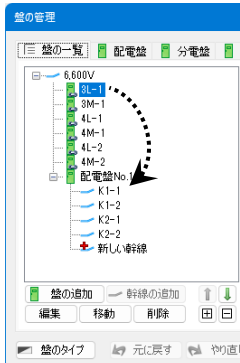
幹線に図面上の分電盤を接続

- 1 [盤の一覧]タブでツリーから分電盤の名称「3L-1」を選択し、[移動]をクリックします。

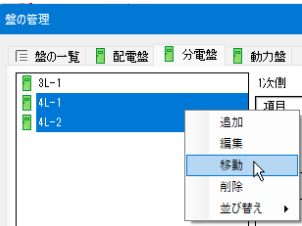
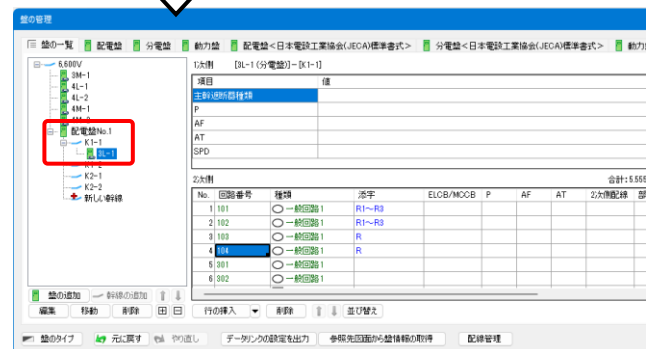
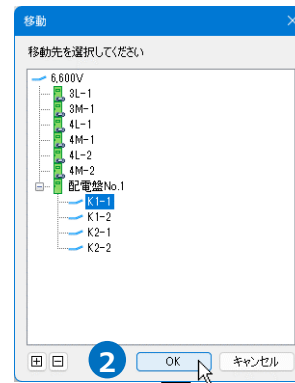


- 2 [移動]ダイアログで幹線番号「K1-1」を選択し、[OK]をクリックします。
→選択した幹線番号の下に分電盤が移動します。

Memo
盤名称を選択し、ドラッグで幹線番号を指定して移動することもできます。



[盤の分類]タブで選択した盤をまとめて移動できます。

- 3 同様に各分電盤を移動します。
「3M-1」：幹線番号「K1-2」
「4L-1」、「4L-2」：幹線番号「K2-1」
「4M-1」、「4M-2」：幹線番号「K2-2」



幹線の情報を編集

- 1 [盤の一覧]タブで「配電盤No.1」をクリックします。

幹線番号ごとの負荷容量の合計を確認できます。

- 2 [電源種類][相]で値を選択します。
[電圧][ELCB/MCCB][P][AF][AT]で値を入力します。該当のセルをクリックし、手入力します。

2次側

No.	幹線No.	電源種類	相	電圧	ELCB/MCCB	P	AF	AT
1	K1-1	AC	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	100	50
2								
3	K1-2							
4								
5	K2-1							
6								
7								
8	K2-2							
9								

- 3 [系統][系統2]で、幹線と分電盤、動力盤のつながりを図形で表示します。

2次側

No.	幹線No.	電源種類	相	電圧	ELCB/MCCB	P	AF	AT	系統	系統2	幹線番号	幹線種類	幹線太さ	配管	直長	負荷名称
1	K1-1	AC	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	100	50								3L-1
2	K1-2															3M-1
3	K2-1															4L-1
4																4L-2
5	K2-2															4M-1
6																4M-2
7																
8	K2-2															
9																
10																

- 4 行を追加する場合は、[行の挿入]をクリックし、追加したい行数を指定します。
→選択している行の上に指定した行数分の空行が追加されます。

2次側

No.	幹線No.	電源種類	相	電圧	ELCB/MCCB	P	AF	AT	系統	系統2	幹線番号	幹線種類	幹線太さ	配管	直長	負荷名称
1	K1-1	AC	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	100	50								3L-1
2																3M-1
3	K1-2															4L-1
4	K2-1															4L-2
5																4M-1
6																4M-2
7																
8	K2-2															
9																
10																

Memo

行の上で右クリックし、コンテキストメニューから[行の挿入]もできます。

行の挿入

追加する行数 11

OK キャンセル

2次側

No.	幹線No.	電源種類	相	電圧	ELCB/MCCB	P	AF	AT	系統	系統2	幹線番号	幹線種類	幹線太さ	配管	直長	負荷名称
1	K1-1	AC	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	100	50								3L-1
2																3M-1
3	K1-2															4L-1
4	K2-1															4L-2
5																4M-1
6																4M-2
7																
8	K2-2															
9																
10																


5 他の幹線も同様に設定します。

2次側

合計: 96.924kVA, 79.764kW, 48.13kA(定格), 48.16kA(最大)

No.	幹線No.	電源種類	相	電圧	ELCB/MCCB	P	AF	AT	系統	系統2	幹線枝番号	幹線種類	幹線太さ	配管	互長	負荷名称	kVA	kW	kA (最大)
1	K1-1	AC	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	100	50								3L-1	(5.555)	(5.555)	(23.804)
2																			
3																			
4	K1-2	AC	3φ 3W	200V	MCCB	3	100	50								3M-1	(42.89)	(34.31)	(0.155)
5																			
6																			
7	K2-1	AC	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	100	50								4L-1	(5.589)	(5.589)	(24.046)
8																4L-2	2.584	2.584	10.321
9																	3.005	3.005	13.725
10																			
11	K2-2	AC	3φ 3W	200V	MCCB	3	600	600								4M-1	(42.89)	(34.31)	(0.155)
12																4M-2	40.53	32.43	0.147
13																	2.36	1.88	0.008

Memo

[負荷名称]のアイコンをクリックし、盤名称を選択することで該当する盤名称のセル位置が移動します。

必要に応じて系統を再度設定します。

指定した盤が移動します

クリック

盤を選択

合計: 96.924kVA, 79.764kW, 48.13kA(定格), 48.16kA(最大)

系統	系統2	幹線枝番号	幹線種類	幹線太さ	配管	互長	負荷名称	kVA	kW	kA (最大)
							3L-1	5.555	5.555	23.804
							3M-1	(42.89)	(34.31)	(0.155)
							4L-1	(5.589)	(5.589)	(24.046)
							4L-2	2.584	2.584	10.321
							4M-1	(42.89)	(34.31)	(0.155)
							4M-2	40.53	32.43	0.147
								2.36	1.88	0.008

● 補足説明

1次側で盤の1次側情報を設定できます。

1次側 [配電盤 No.1 (配電盤)] - [6,600V] 種類: AC 相: 3φ 3W 電圧: 6,600V 編集

項目	値
変圧器番号	TR1

「盤のタイプ」で設定した項目名が表示されます(p.4参照)。

[編集]から[電源種類][相][電圧]を設定します。値は手入力で設定できます。

種類・相・電圧の編集

種類	AC
相	3φ 3W
電圧	6,600V

OK キャンセル

分電盤、動力盤の1次側[電源種類][相][電圧]は親の配電盤の2次側の項目とリンクしているため、入力した値が相互に連動します。

6,600V

1次側 [配電盤 No.1 (配電盤)] - [6,600V] 種類: AC 相: 3φ 3W 電圧: 6600V 編集

項目	値
変圧器番号	

2次側

合計: 96.924kVA, 79.764kW, 48.13kA(定格), 48.16kA(最大)

No.	幹線No.	電源種類	相	電圧	ELCB/MCCB	P	AF	AT	系統	系統2	幹線枝番号	幹線種類	幹線太さ	配管	互長	負荷名称	kVA	kW	kA (最大)
1	K1-1	AC	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	100	50								3L-1	(5.555)	(5.555)	(23.804)
2																			

相互に連動

3L-1 (分電盤) - [K1-1] 種類: AC 相: 1φ 3W 電圧: 210/105V 編集

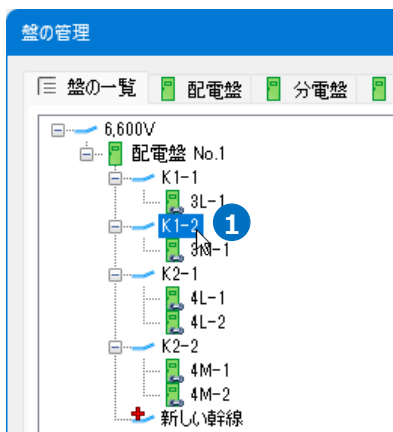
項目	値
主幹遮断器種類	MCCB
P	3
AF	100
AT	50
SPD	あり

動力盤を分ける

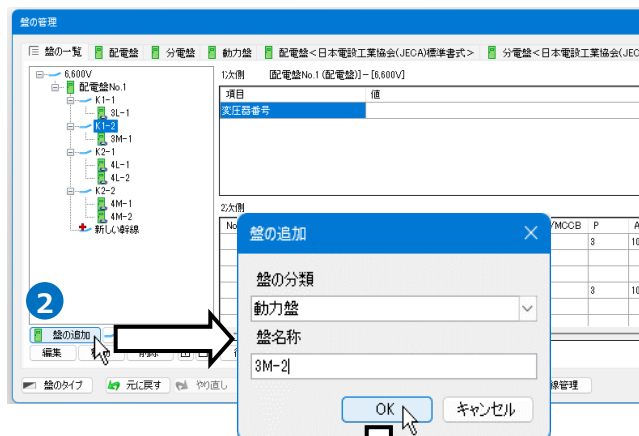
動力盤に設定している一部の回路を別の盤に移動します。ここでは、図面上にない仮想の動力盤を作成して移動します。

仮想の動力盤を追加

- 1 [盤の一覧]タブで幹線番号「K1-2」をクリックします。

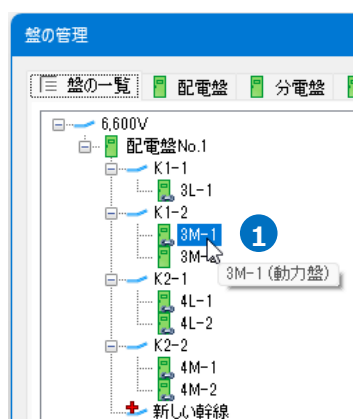


- 2 [盤の追加]をクリックし、[盤の追加]ダイアログより分類と名称を入力します。
[盤の分類]:「動力盤」
[盤名称]:「3M-2」
入力後[OK]をクリックします。
→幹線番号「K1-2」の下に動力盤が追加されます。



回路の移動

- 1 [盤の一覧]タブで盤名称「3M-1」をクリックします。



- 2 回路番号「EF-301-1」～「PAC-304-1」(10～15行目)を選択します

No.	回路番号	種類	回路番号	ELCB/MCCB	P	AF	AT	SPD	2次側
5	PAC-302-2	△ 動力回路1	PAC-301	MCCB	3	50	100		
6	PAC-301-3	△ 動力回路1	PAC-301	MCCB	3	50	100		
7	PAC-302-1	△ 動力回路1	PAC-302	MCCB	3	50	100		
8	PAC-302-2	△ 動力回路1	PAC-302	MCCB	3	50	100		
9	PAC-302-3	△ 動力回路1	PAC-302	MCCB	3	50	100		
10	EF-301-1	△ 動力回路1	EF-301	MCCB	3	50	20		
11	EF-301-2	△ 動力回路1	EF-301	MCCB	3	50	20		
12	EF-302-1	△ 動力回路1	EF-302	MCCB	3	50	20		
13	EF-303-1	△ 動力回路1	EF-303	MCCB	3	50	20		
14	PAC-303-1	△ 動力回路1	PAC-303	MCCB	3	100	100		
15	PAC-304-1	△ 動力回路1	PAC-304	MCCB	3	100	100		

- 3 [行の挿入]横の[▼]-[選択行を別の盤に移動]をクリックします。

- 4 [盤の選択]ダイアログで移動先の盤を指定します。
「3M-2」を選択し、[OK]をクリックします。
→選択した回路が移動します。

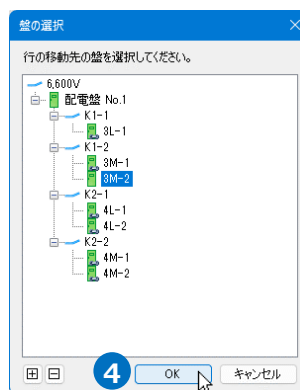
Memo

行の上で右クリックし、コンテキストメニューから[選択行を別の盤に移動]もできます。

No.	回路番号	種類	回路番号	ELCB/MCCB	P	AF	AT	SPD	2次側
8	PAC-302-2	△ 動力回路1	PAC-302	MCCB	3	50	100		
9	PAC-302-3	△ 動力回路1	PAC-302	MCCB	3	50	100		
10	EF-301-1	△ 動力回路1	EF-301	MCCB	3	50	20		
11	EF-301-2	△ 動力回路1	EF-301	MCCB	3	50	20		
12	EF-302-1	△ 動力回路1	EF-302	MCCB	3	50	20		
13	EF-303-1	△ 動力回路1	EF-303	MCCB	3	50	20		
14	PAC-303-1	△ 動力回路1	PAC-303	MCCB	3	100	100		
15	PAC-304-1	△ 動力回路1	PAC-304	MCCB	3	100	100		

右クリックメニュー:

- コピー (Ctrl+C)
- 貼り付け (Ctrl+V)
- 行の挿入
- 削除 (Del)
- 選択行を別の盤に移動
- 選択した盤を画面上で要素選択する



No.	回路番号	種類	回路番号	ELCB/MCCB	P	AF	AT	SPD	2次側
1	EF-301-1	△ 動力回路1	EF-301	MCCB	3	50	20		CV3.5 男子トイレ
2	EF-301-2	△ 動力回路1	EF-301	MCCB	3	50	20		CV3.5 男子トイレ
3	EF-302-1	△ 動力回路1	EF-302	MCCB	3	50	20		CV3.5 廊下
4	EF-303-1	△ 動力回路1	EF-303	MCCB	3	50	20		CV3.5 会議室
5	PAC-303-1	△ 動力回路1	PAC-303	MCCB	3	100	100		CV3.5 事務所
6	PAC-304-1	△ 動力回路1	PAC-304	MCCB	3	100	100		CV3.5 事務所

● 補足説明

[並び替え]で盤表の行を指定した条件で並び替えることができます。

並び替え

項目名 順序

1 回路番号 昇順

2 負荷名称 降順

項目名を指定します。

昇順、降順を選択します。

上下の矢印で項目の優先順位を変更できます。

回路番号が昇順の場合

項目名	順序
1 回路番号	昇順

No.	回路番号	種類	負荷名称	台数
1	101	○ 一般回路 1	LED埋込天井灯...	12
2	102	○ 一般回路 1	LED埋込天井灯...	12
3	103	○ 一般回路 1	LED埋込天井灯...	6
4	104	○ 一般回路 1	LEDダウンライト	7
5	105	○ 一般回路 1	LED埋込天井灯...	6
6	106	○ 一般回路 1	LEDダウンライト	3
7	107	○ 一般回路 1	LEDダウンライト	7

回路番号が降順の場合

項目名	順序
1 回路番号	降順

No.	回路番号	種類	負荷名称	台数
1	107	○ 一般回路 1	LEDダウンライト	7
2	106	○ 一般回路 1	LEDダウンライト	3
3	105	○ 一般回路 1	LED埋込天井灯...	6
4	104	○ 一般回路 1	LEDダウンライト	7
5	103	○ 一般回路 1	LED埋込天井灯...	6
6	102	○ 一般回路 1	LEDダウンライト	3
7	101	○ 一般回路 1	LEDダウンライト	7

回路番号が降順に並び変わります。

盤に複数の幹線を接続する

分電盤を2つの幹線に分けて接続します。ここでは、「3L-1」の分電盤に「K1-3」の幹線を追加し、回路を分けます。

幹線を追加

- 1 [分電盤]タブをクリックし、盤名称「3L-1」を選択します。
- 2 [幹線]-[追加]をクリックします。

盤の管理

項目 値

1 3L-1

2 4L-1

3 4L-2

1 3L-1 (分電盤No.1)

2 幹線

3 追加

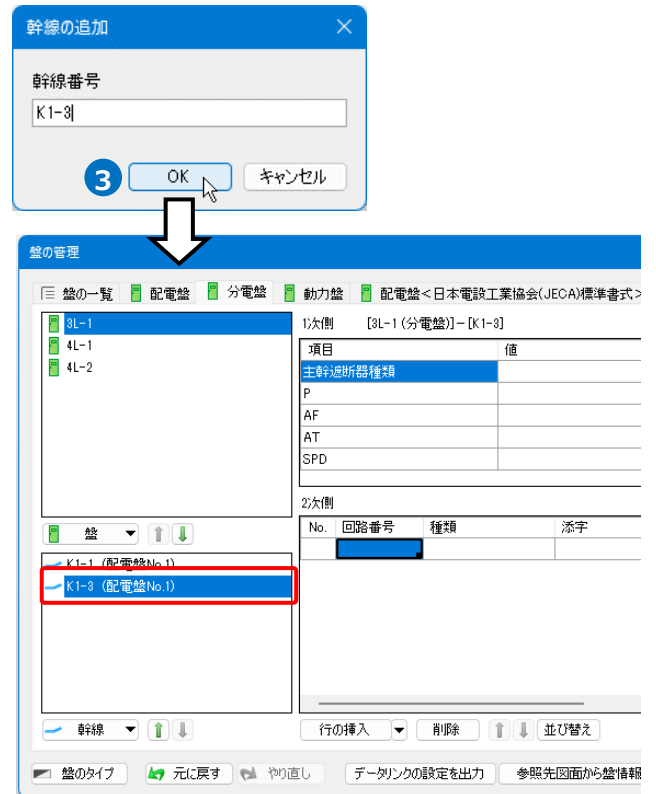
4 編集

5 移動

6 削除

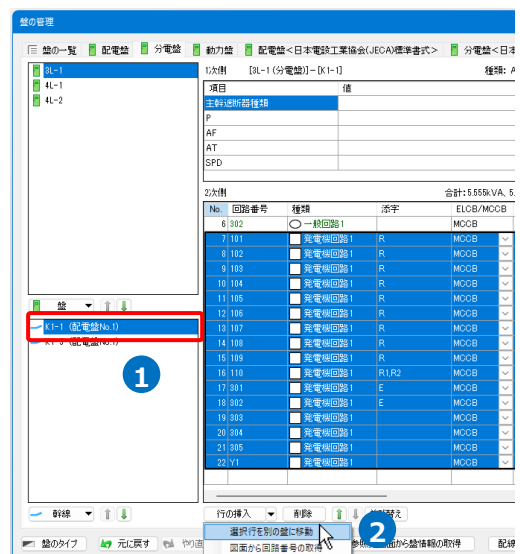
2

- 3 [幹線の追加]ダイアログで幹線番号を入力し、
[OK]をクリックします。
→「3L-1」の盤に幹線番号が追加されます。

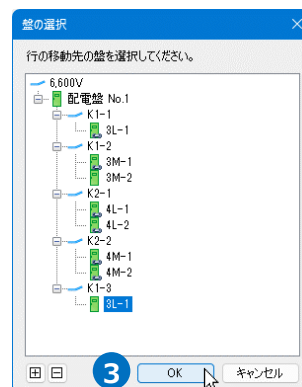


回路の移動

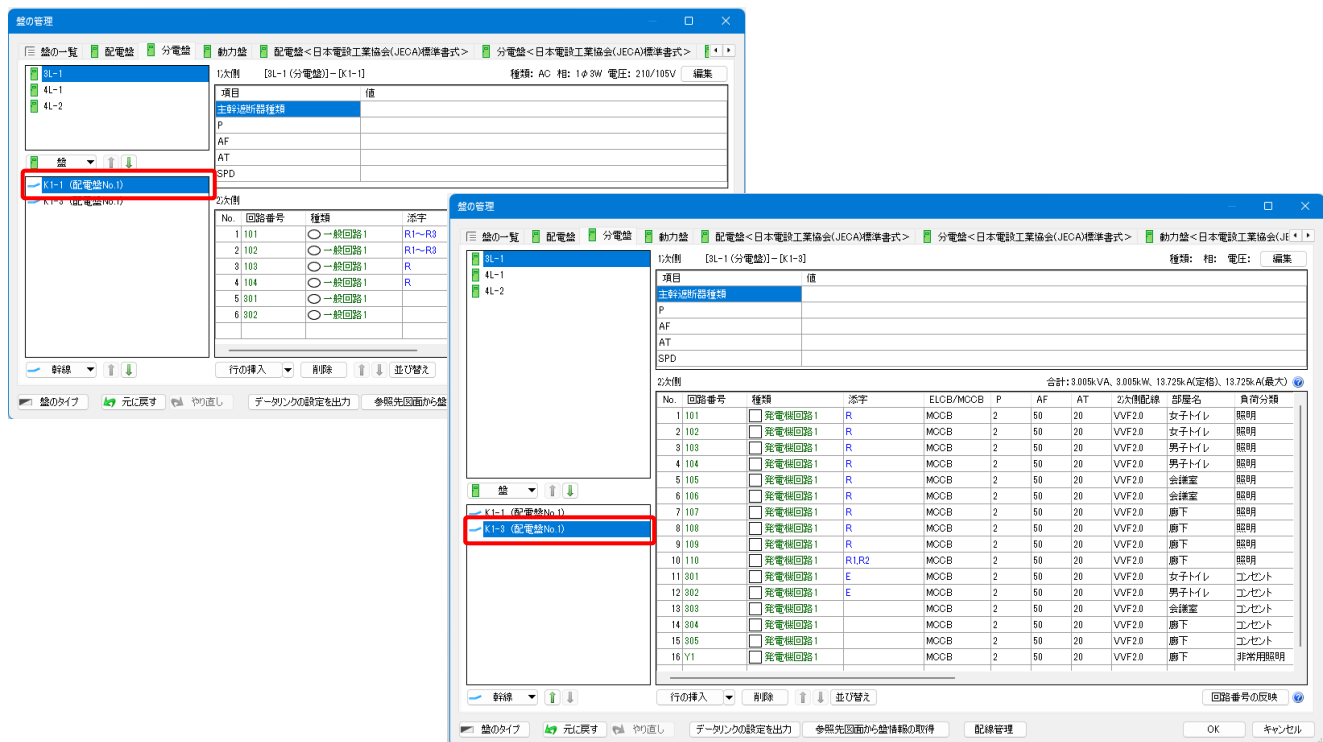
- 1 幹線番号「K1-1(配電盤No.1)」をクリックし、
「発電機回路1」(7～22行目)を選択します。
- 2 [行の挿入]横の[▼]-[選択行を別の盤に移動]
をクリックします。



- 3 [盤の選択]ダイアログで移動先の盤を指定しま
す。
幹線番号「K1-3」に接続している「3L-1」を
選択し、[OK]をクリックします。



→選択した回路が移動します。



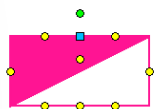
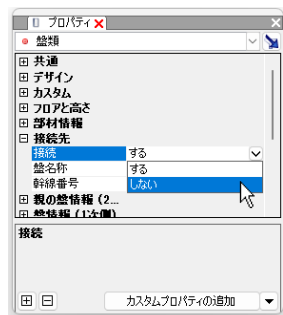
● 補足説明

仮想の盤から図面上の盤への回路の移動

仮想の盤の回路をリンクされた盤に移行する場合も、[行の挿入]横の[▼]-[選択行を別の盤に移動]で回路を移動することができます。

[盤の管理]に表示しない盤

複数面の盤など、[盤の管理]で非表示にしたい盤がある場合は、盤のプロパティ[接続先]-[接続]を「しない」に変更します。



回路番号の反映

[盤の管理]で修正した内容はダイアログを[OK]で閉じると、図面と[盤の管理]の情報が更新されます。

[盤の管理]の編集集中に情報を更新する場合は、[回路番号の反映]をクリックします。

例えば、同じ名称の盤が複数あり、同じ回路番号の設定をしている時、情報を変更した盤以外の同じ名称の盤にも変更した値が反映できます。

例)負荷容量の変更

①負荷容量を「40→50」に変更

②片方で数値を変更しても、もう片方の盤では変更した数値が反映されていません。

③クリック

④値が更新されます。

例)回路番号の変更

①回路番号を変更

②[はい]をクリックすると、図面上の該当の器具の回路番号を変更します。

③同じ盤名称、回路番号ですが、情報が更新されていません。

④クリック

⑤情報が更新されます。

外部参照図面の盤情報の取得

外部参照図面に配置されている盤は、「未分類」の盤として[盤の管理]に表示されます。
参照先で[盤の管理]の設定をしている場合、[参照先図面から盤情報の取得]より盤情報を取得できます。

参照先の「盤の分類」は「未分類」になります。
盤ごとに[編集]で分類の変更ができます。

チェックを入れると、分類を変更してから
情報を取得します。

外部参照図面で設定した[盤の管理]の
情報が反映されます。

Memo

参照先と参照元で「盤の分類」と「盤のタイプ」が同じ組み合わせの盤の情報を読み込みます。
参照元でない「盤のタイプ」が設定された盤や、参照先と参照元で同じ名称の「盤の分類」で「盤のタイプ」が異なる盤の情報は読み込むことができません。

外部参照の詳細については、テクニカルガイド「[外部参照](#)」をご覧ください。

● 補足説明

[参照先図面から盤情報の取得]で[盤の分類]が異なる場合、分類を変更する]のチェックが外れていると、参照元でない「盤の分類」が設定された盤や、参照元と参照先で盤名称が同じで「盤の分類」が異なる盤の情報は読み込みません。

チェックを入れると、参照先の「盤の分類」が参照元になく、「盤のタイプ」がある場合、「盤の分類」を作成します。また、参照先と参照元で盤名称が同じで、下記条件に当てはまると参照先の情報に変更されます。

- ・参照先と参照元で「盤の分類」「盤のタイプ」がどちらも異なる場合
- ・参照先と参照元で「盤の分類」が異なり、「盤のタイプ」が同じ場合

2.配線管理との連携

[盤の管理]コマンドで設定した幹線情報を[配線管理]コマンドで自動取得し、項目を追加して[盤の管理]に反映することができます。幹線の長さを接続点区切りの幹線巨長に設定することができます。

サンプル図面「サンプル事務所(配線管理).reb」レイアウト「幹線」を開きます。

[盤の管理]の情報を自動取得

[電気]タブ-[配線管理]をクリックし、[幹線]タブを表示します。

[盤の管理]で設定した幹線の内容が反映され、[幹線枝番号]が自動で設定されます。

[幹線]タブが開きます。

幹線枝番号が自動的に設定されます。

[盤の管理]で設定した内容が反映されます。

[盤の管理]を起動します。

● 補足説明

[配線管理]で入力、経路を指定して設定した[幹線枝番号][幹線種類][幹線太さ][配管]は、[盤の管理]に反映されます。また、経路の設定により求められた[長さ]は、[盤の管理]の[巨長]に反映されます。

(経路の設定についてはp.22～27参照)

[配線管理]を起動します。

設定項目

[盤の管理]から取得する項目と、[配線管理]のみ表示する項目、[盤の管理]に反映する項目があります。

項目名	入力する値
配電盤	[盤の管理]から自動取得
幹線番号	
系統	[盤の管理]から自動取得 ※プルダウンで色の変更ができます。
No	幹線ごとの連番
幹線枝番号	幹線ごとの枝番号を自動設定、または手入力 ※[盤の管理]に反映します。
盤名称	[盤の管理]から自動取得
フロア	盤の基準フロアが反映
分類	配線のレイヤーから選択
幹線種類	手入力、または[Excelから読み込み]で入力 ※[盤の管理]に反映します
幹線太さ	
配管	
敷設方法	[敷設方法]から選択
始点要素	経路の始点、終点位置となる要素または座標を指定
終点要素	※配電盤は幹線番号の始点要素に、分電盤、動力盤は幹線枝番号の終点要素に盤名称が自動取得されます。
経路	要素または座標を指定
余長	数値または計算式を入力 ※[長さ]に加算されます。(数値はmm単位)
長さ	始点要素、終点要素、経路から求めた長さを表示 ※長さの「直線で拾う」「直角で拾う」の選択で長さが変わります。 ※[盤の管理]の「巨長」に反映します。
負荷容量	[盤の管理]から自動取得
備考	手入力

値の編集

[分類][幹線種類][幹線太さ][配管][敷設方法][余長]は、手入力または値を選択します。

入力した内容は、[盤の管理]の該当する項目に反映します。[余長]は[長さ]の値に加算され、[盤の管理]の[亘長]に反映します。

ここでは、[分類][幹線種類][幹線太さ][敷設方法]を設定します。

敷設方法を選択します。

分類名を選択します。

値を入力します。
セルの値は、コピーや貼り付けが可能です。

配電盤	幹線番号	系統	No	幹線枝番号	盤名称	フロア	分類	幹線種類	幹線太さ	配管	敷設方法	始点要素	終点要素
配電盤No.1	K1-1		1										
			2	K1-1-1	3L-1	3FL	幹線(配線)	CVT	22	天井隠ぺい	配電盤No.1	3L-1	
			3										
			4										
配電盤No.1	K2-1		1										
			2	K2-1-1	4L-1	4FL	幹線(配線)	CVT	22	天井隠ぺい	配電盤No.1	4L-1	
			3	K2-1-2	4L-2	4FL	幹線(配線)	CVT	14	天井隠ぺい	配電盤No.1	4L-2	
			4										

● 補足説明

[Excelに保存]で[幹線]タブの内容をExcelファイルに出力できます。

また、[Excelから読み込み]で、Excelで編集した[幹線種類][幹線太さ][配管]の値を読み込むことができます。外部ツールでの幹線サイズの選定などで活用することができます。

配線管理に反映する内容を
入力して上書き保存します。

[Excelに保存]をクリックして
ファイルに出力します。

[Excelから読み込み]で、保存した
ファイルを読み込みます。

配電盤	幹線番号	系統	No	幹線枝番号	盤名称	フロア	分類	幹線種類	幹線太さ	配管
配電盤No.1	K1-1		1							
			2	K1-1-1	3L-1	3FL	幹線(配線)	CVT	22	
			3							
			4							
配電盤No.1	K2-1		1							
			2	K2-1-1	4L-1	4FL	幹線(配線)	CVT	22	
			3	K2-1-2	4L-2	4FL	幹線(配線)	CVT	14	
			4							

経路の設定

始点と終点の要素を設定

始点要素と終点要素を設定することで、各要素の基準点を結ぶ長さが[長さ]に表示されます。
幹線枝番号「K1-1-1」の[始点要素]で「配電盤No.1」を選択します。

[∨]をクリック

幹線	配線	幹線番号	系統	No	幹線枝番号	盤名称	フロア	分類	幹線種類	幹線太さ	配管	敷設方法	始点要素	終点要素
配電盤No.1	K1-1	1		1	K1-1-1	3L-1	3FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	3L-1
		2					3L-1							
		3					4L-1							
		4					4L-2							
配電盤No.2	K2-1	1		1	K2-1-1	4L-1	4FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	4L-1
		2					4L-1							
		3					4L-2							
		4					4L-2							

↓

幹線	配線	幹線番号	系統	No	幹線枝番号	盤名称	フロア	分類	幹線種類	幹線太さ	配管	敷設方法	始点要素	終点要素	経路	余長	長さ	負荷容量
配電盤No.1	K1-1	1		1	K1-1-1	3L-1	3FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	3L-1			14.4m	5.55kW
		2																
		3																
		4																
配電盤No.2	K2-1	1		1	K2-1-1	4L-1	4FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	4L-1				
		2																
		3																
		4																

Memo

スポイトで図面上の機器または立上り/引下げ記号を選択できます。[+]で座標指定も可能です。

敷設方法	始点要素
天井隠ぺい	配電盤No.1

幹線の長さが表示されます。

● 補足説明

幹線の長さを「直線で拾う」または「直角で拾う」から選択できます。切り替えることで[長さ]の値が変わります。

幹線	配線	幹線番号	系統	No	幹線枝番号	盤名称	フロア	分類	幹線種類	幹線太さ	配管	敷設方法	始点要素	終点要素	経路	余長	長さ
配電盤No.1	K1-1	1		1	K1-1-1	3L-1	3FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	3L-1			13.5m
		2															
		3															
		4															
配電盤No.2	K2-1	1		1	K2-1-1	4L-1	4FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	4L-1			
		2															
		3															
		4															

長さ 直線で拾う ∨

指定した始点要素から終点要素までの軌跡
(軌跡の表示方法については p.27 参照)

幹線	配線	幹線番号	系統	No	幹線枝番号	盤名称	フロア	分類	幹線種類	幹線太さ	配管	敷設方法	始点要素	終点要素	経路	余長	長さ
配電盤No.1	K1-1	1		1	K1-1-1	3L-1	3FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	3L-1			14.4m
		2															
		3															
		4															
配電盤No.2	K2-1	1		1	K2-1-1	4L-1	4FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	4L-1			
		2															
		3															
		4															

長さ 直角で拾う ∨

ルートを指定して経路を編集

始点と終点までの経路を図面上のケーブルラックなどのルートを指定して設定します。

ここでは、始点と終点の要素を設定後、ケーブルラックに沿った経路に変更します。

- ① 盤名称「3L-1」の行の[経路]の[...]をクリックし、図面内の配電盤から「3L-1」の付近までのケーブルラックを始点位置の配電盤から順番に選択します。

[...]をクリック

幹線	配線	幹線番号	系統	No	幹線枝番号	盤名称	フロア	分類	幹線種類	幹線太さ	配管	敷設方法	始点要素	終点要素	経路
配電盤No.1	K1-1			1									配電盤No.1		
				2	K1-1-1	3L-1	3FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	3L-1	
				3											

- ② Enterキーで確定します。

→[経路の選択]ダイアログが開き、指定したケーブルラックの経路が表示されます。

経路の選択

No.	敷設方法	経路
1	天井隠ぺい	ケーブルラック 800×100
2	天井隠ぺい	ケーブルラック 800×100
3	天井隠ぺい	ケーブルラック 800×100
4	天井隠ぺい	ケーブルラック 800×100
5	天井隠ぺい	ケーブルラック 800×100

行の挿入 行の削除 上 下 軌跡の確認 閉じる

- ③ [閉じる]をクリックします。

→[配線管理]ダイアログの[経路]に指定した経路が表示され、[長さ]に経路から求めた長さが表示されます。

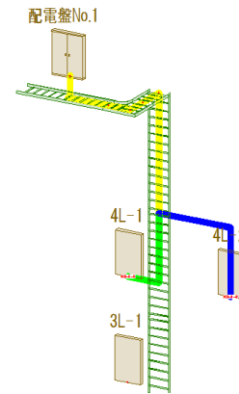
幹線	配線	幹線番号	系統	No	幹線枝番号	盤名称	フロア	分類	幹線種類	幹線太さ	配管	敷設方法	始点要素	終点要素	経路	余長	長さ	負荷容量
配電盤No.1	K1-1			1									配電盤No.1					
				2	K1-1-1	3L-1	3FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	3L-1	ケーブルラック 800×100 ケーブルラック 800		17.2m	5.55kW
				3														

[余長]を入力すると、[長さ]に加算されます。

座標を指定して経路を編集(途中で経路を変更)

ケーブルラックの途中から分岐して2つの盤につなぐ場合、経路を座標指定で設定します。

ここでは、配電盤No.1から分電盤4L-1、4L-2の分岐の経路を設定します。



- 1 幹線番号「K2-1」の行「配電盤No.1」の[終点要素]の[+]をクリックします。

幹線	配線	系統	No	幹線枝番号	盤名称	フロア	分類	幹線種類	幹線太さ	配管	敷設方法	始点要素	終点要素
配電盤No.1	K1-1		1									配電盤No.1	3L-1
			2	K1-1-1	3L-1	3FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	3L-1
			3										
			4										
配電盤No.1	K2-1		1									配電盤No.1	4L-1
			2	K2-1-1	4L-1	4FL	幹線(配線)	CVT	22		天井隠ぺい	配電盤No.1	4L-1
			3	K2-1-2	4L-2	4FL	幹線(配線)	CVT	14		天井隠ぺい	配電盤No.1	4L-2
			4										

[+]をクリック

- 2 配電盤No.1から分岐の開始位置をケーブルラック上で座標指定します。

→[終点要素]に指定した座標が表示され、[長さ]に始点要素、終点要素から求めた長さが表示されます。

始点要素	終点要素	経路	余長	長さ	負荷容量
配電盤No.1	配電盤No.1				
配電盤No.1	3L-1	ケーブルラック 800×100 ケーブルラック 80...		17.2m	5.555kW
配電盤No.1	(6200, 10126, 15200)			9.3m	
(6200, 10126, 15200)	4L-1			3.7m	2.584kW
	4L-2				3.005kW

終点となる位置で
クリック

2

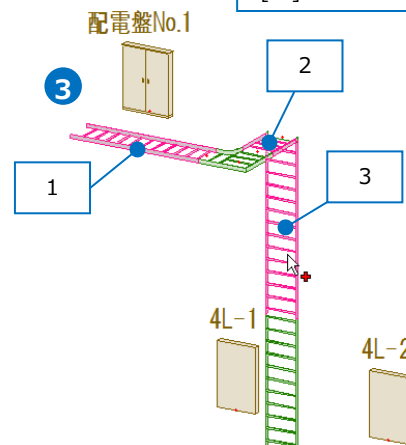
[終点要素]で座標を指定した場合、次の幹線の始点要素に
同じ座標が入力されます。

- 3 分岐までの経路を設定します。

[経路]の[...]をクリックし、始点要素から分岐の開始位置までのケーブルラックを順番に選択します。

配電盤No.1	K2-1		1							天井隠ぺい	配電盤No.1	(6200, 10126, 15200)	
			2	K2-1-1	4L-1	4FL	幹線(配線)	CVT	22	天井隠ぺい	(6200, 10126, ...	4L-1	
			3	K2-1-2	4L-2	4FL	幹線(配線)	CVT	14	天井隠ぺい	(6200, 10126, ...	4L-2	

[...]をクリック



4 Enterキーで確定します。

→[経路の選択]ダイアログが開き、指定したケーブルラックの経路が表示されます。



5 [閉じる]をクリックします。

→[配線管理]ダイアログの[経路]に指定した経路が表示され、設定した経路から求めた長さが表示されます。

敷設方法	始点要素	終点要素	経路	余長	長さ	負荷容量
天井隠ぺい	配電盤No.1	3L-1	ケーブルラック 800×100 ケーブルラック 800×10...		17.2m	5.555kW
天井隠ぺい	配電盤No.1	(6200, 10126, 15200)	ケーブルラック 800×100 ケーブルラック 800...		9.6m	
天井隠ぺい	(6200, 10126, 15200)	4L-1			3.7m	2.584kW
天井隠ぺい		4L-2				3.005kW

6 幹線枝番号「K2-1-2」の始点要素を設定します。

幹線枝番号「K2-1-1」と同じ分岐の開始位置を指定するため、幹線枝番号「K2-1-1」の[始点要素]の座標をコピーして貼り付けます。

→[長さ]に幹線の長さが表示されます。

1						天井隠ぺい	配電盤No.1	(6200, 10126, 15200)	ケーブルラック 800×100 ケーブルラック 80...	9.6m
2	K2-1-1	4L-1	4FL	幹線(配線)	CVT	22	天井隠ぺい	(6200, 10126, 15200)	ケーブルラック 800×100 ケーブルラック 80...	3.7m
3	K2-1-2	4L-2	4FL	幹線(配線)	CVT	14	天井隠ぺい	(6200, 10126, 15200)	ケーブルラック 800×100 ケーブルラック 80...	5.3m

セルを選択して、Ctrl+「C」キーでコピー

セルを選択して、Ctrl+「V」キーでペースト

経路の長さが表示されます。

Memo

セルの右下の黒いハンドルをドラッグして数値をコピーすることもできます。

天井隠ぺい	配電盤No.1	(6200, 10126, 15200)	4L-1
天井隠ぺい	配電盤No.1	(6200, 10126, 15200)	4L-2

7 幹線枝番号「K2-1-2」の経路を指定します。「4L-2」の[経路]の[...]をクリックします。

座標で指定するため、コンテキストメニューから[戻る]をクリックします。

→[経路の選択]ダイアログが開きます。

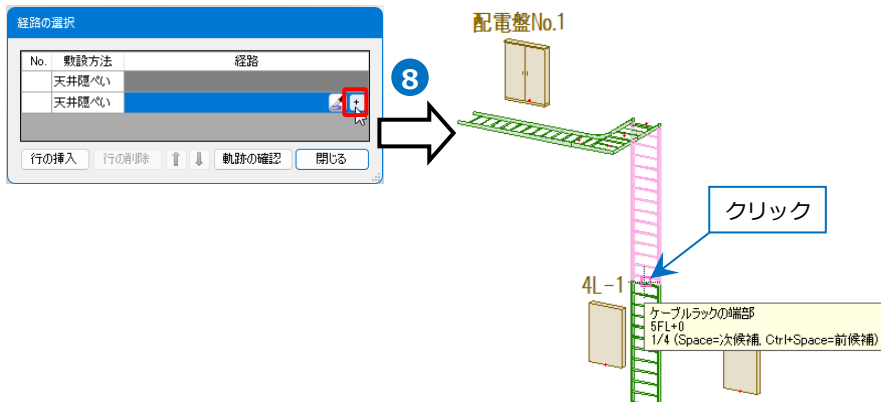
天井隠ぺい	配電盤No.1	(6200, 10126, 15200)	ケーブルラック 800×100 ケーブルラック 800×10...
天井隠ぺい	(6200, 10126, 15200)	4L-1	
天井隠ぺい	(6200, 10126, 15200)	4L-2	

確定 (Enter)

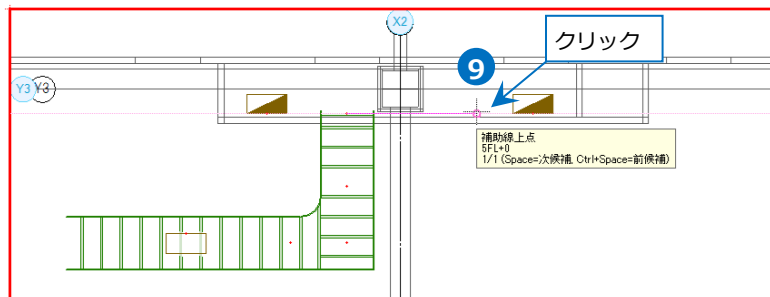
戻る (BackSpace)

キャンセル (ESC)

- 8 [経路の選択]ダイアログの[+]をクリックして、経路を座標指定します。
分岐の開始位置で1点目をクリックします。



- 9 平面図上でラックと盤の間の[補助線上点]で2点目をクリックします。



Memo
[補助線上点]を指定することで
1点目の分岐と同じ高さの座標
を指定することができます。

- 10 Enterキーで確定します。
→[経路の選択]ダイアログが開き、経路の内容が表示されます。



- 11 [閉じる]をクリックします。

→[配線管理] ダイアログの[経路]に指定した経路が表示され、[長さ]に経路から求めた長さが表示されます。

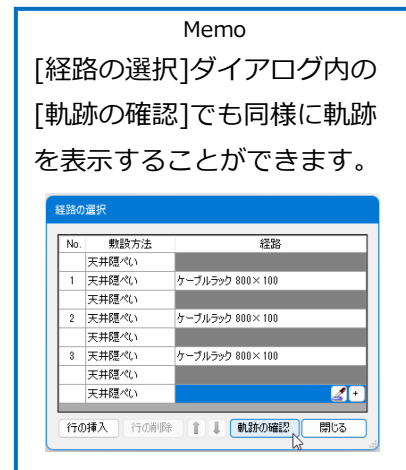
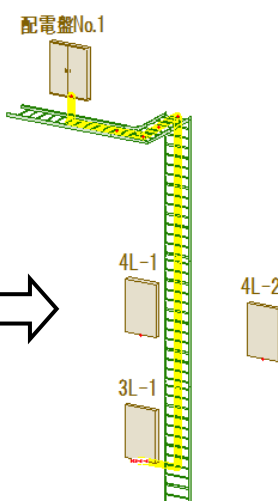
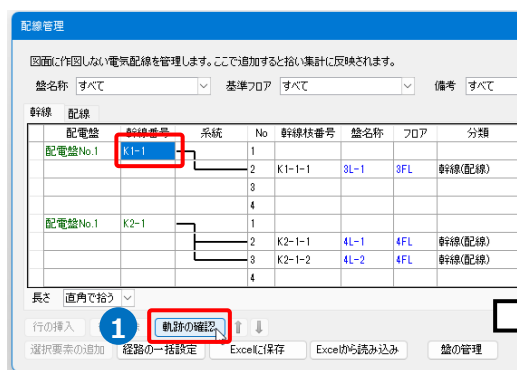
天井隠ぺい	配電盤No.1	(6200, 10126, 15200)	ケーブルラック 800×100 ケーブルラック 800×10...	11	9.6m	
天井隠ぺい	(6200, 10126, 15200)	4L-1			3.7m	2.584kW
天井隠ぺい	(6200, 10126, 15200)	4L-2	(6200, 10126, 15200)-(8153, 10126, 152...		5.3m	3.005kW

経路の内容が記入されます。

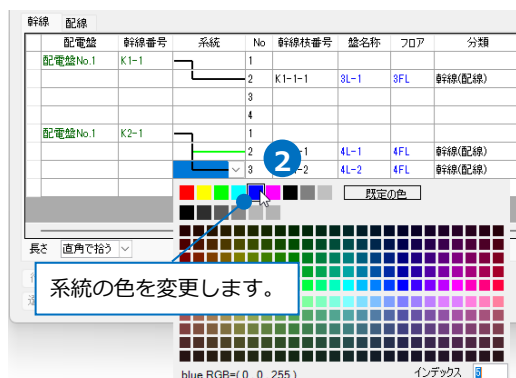
軌跡の確認

幹線の行、またはセルを指定して[軌跡の確認]をクリックすると、経路に色を付けて、状態を確認することができます。

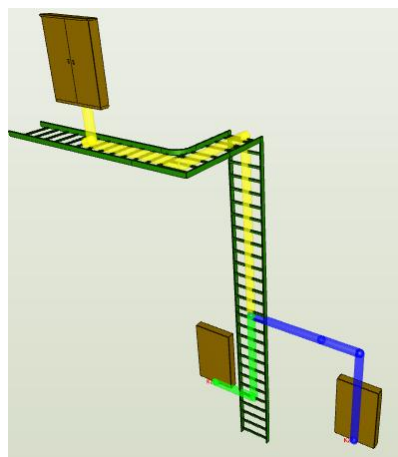
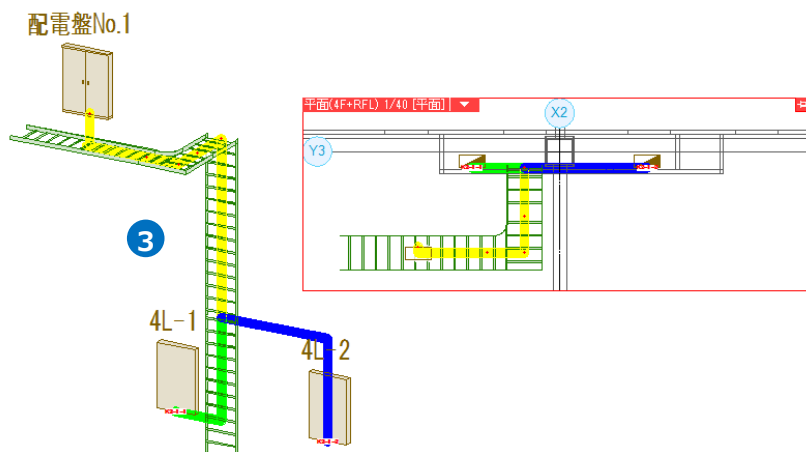
- 1 幹線番号「K1-1」内のセルをクリックして[軌跡の確認]をクリックします。



- 2 幹線番号「K2-1」の[系統]のセルをクリックし、色を選択します。



- 3 [軌跡の確認]をクリックします。
→指定した色で軌跡の確認ができます。



3. 盤図の出力

[盤の管理]-[データリンクの設定を出力]または、[データリンク]コマンドで、盤の種類ごとに[盤の管理]の内容を盤図として図面に貼り付けすることができます。

配電盤

[illegible]

分電盤

図-1 100V電圧配線 (kV・m)

種別: AC 種: 1φ 2W 電圧: 210V/100V 編纂

項目	値
主幹・分岐・回線種別	MOCB
P	3
AF	100
AT	50
SPD	適用

合計: 255kV・A, 2.55kW, 10.07% A(電力)

No.	回路番号	種別	品名	ELB/MOCB	P	AF	AT	2次電圧降	設備名	負荷分類	負荷名称	台数	VA	VA (回路)	W	W (回路)	種	電圧	A (電力)
2	102	○-回路001	R1-R2	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
3	103	○-回路001	R1-R4	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
4	104	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	6	204	24	204	24	1	100	1.5
5	105	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	7	630	60	630	60	1	100	1.5
6	106	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	4	400	40	400	40	1	100	1.0
7	107	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	5	600	60	600	60	1	100	1.0

図-2 100V電圧配線 (kV・m)

図号	回路番号	種別	品名	ELB/MOCB	P	AF	AT	2次電圧降	設備名	負荷分類	負荷名称	台数	VA	VA (回路)	W	W (回路)	種	電圧	A (電力)
10-1	101	○-回路001	R1-R2	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-2	102	○-回路001	R1-R4	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-3	103	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	6	204	24	204	24	1	100	1.5
10-4	104	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	7	630	60	630	60	1	100	1.5
10-5	105	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	4	400	40	400	40	1	100	1.0
10-6	106	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	5	600	60	600	60	1	100	1.0

図-3 100V電圧配線 (kV・m)

図号	回路番号	種別	品名	ELB/MOCB	P	AF	AT	2次電圧降	設備名	負荷分類	負荷名称	台数	VA	VA (回路)	W	W (回路)	種	電圧	A (電力)
10-1	101	○-回路001	R1-R2	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-2	102	○-回路001	R1-R4	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-3	103	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	6	204	24	204	24	1	100	1.5
10-4	104	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	7	630	60	630	60	1	100	1.5
10-5	105	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	4	400	40	400	40	1	100	1.0
10-6	106	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	5	600	60	600	60	1	100	1.0

図-4 100V電圧配線 (kV・m)

図号	回路番号	種別	品名	ELB/MOCB	P	AF	AT	2次電圧降	設備名	負荷分類	負荷名称	台数	VA	VA (回路)	W	W (回路)	種	電圧	A (電力)
10-1	101	○-回路001	R1-R2	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-2	102	○-回路001	R1-R4	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-3	103	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	6	204	24	204	24	1	100	1.5
10-4	104	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	7	630	60	630	60	1	100	1.5
10-5	105	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	4	400	40	400	40	1	100	1.0
10-6	106	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	5	600	60	600	60	1	100	1.0

図-5 100V電圧配線 (kV・m)

図号	回路番号	種別	品名	ELB/MOCB	P	AF	AT	2次電圧降	設備名	負荷分類	負荷名称	台数	VA	VA (回路)	W	W (回路)	種	電圧	A (電力)
10-1	101	○-回路001	R1-R2	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-2	102	○-回路001	R1-R4	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-3	103	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	6	204	24	204	24	1	100	1.5
10-4	104	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	7	630	60	630	60	1	100	1.5
10-5	105	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	4	400	40	400	40	1	100	1.0
10-6	106	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	5	600	60	600	60	1	100	1.0

図-6 100V電圧配線 (kV・m)

図号	回路番号	種別	品名	ELB/MOCB	P	AF	AT	2次電圧降	設備名	負荷分類	負荷名称	台数	VA	VA (回路)	W	W (回路)	種	電圧	A (電力)
10-1	101	○-回路001	R1-R2	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-2	102	○-回路001	R1-R4	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-3	103	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	6	204	24	204	24	1	100	1.5
10-4	104	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	7	630	60	630	60	1	100	1.5
10-5	105	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	4	400	40	400	40	1	100	1.0
10-6	106	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	5	600	60	600	60	1	100	1.0

図-7 100V電圧配線 (kV・m)

図号	回路番号	種別	品名	ELB/MOCB	P	AF	AT	2次電圧降	設備名	負荷分類	負荷名称	台数	VA	VA (回路)	W	W (回路)	種	電圧	A (電力)
10-1	101	○-回路001	R1-R2	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-2	102	○-回路001	R1-R4	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-3	103	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	6	204	24	204	24	1	100	1.5
10-4	104	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	7	630	60	630	60	1	100	1.5
10-5	105	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	4	400	40	400	40	1	100	1.0
10-6	106	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	5	600	60	600	60	1	100	1.0

図-8 100V電圧配線 (kV・m)

図号	回路番号	種別	品名	ELB/MOCB	P	AF	AT	2次電圧降	設備名	負荷分類	負荷名称	台数	VA	VA (回路)	W	W (回路)	種	電圧	A (電力)
10-1	101	○-回路001	R1-R2	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-2	102	○-回路001	R1-R4	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-3	103	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	6	204	24	204	24	1	100	1.5
10-4	104	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	7	630	60	630	60	1	100	1.5
10-5	105	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	4	400	40	400	40	1	100	1.0
10-6	106	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	5	600	60	600	60	1	100	1.0

図-9 100V電圧配線 (kV・m)

図号	回路番号	種別	品名	ELB/MOCB	P	AF	AT	2次電圧降	設備名	負荷分類	負荷名称	台数	VA	VA (回路)	W	W (回路)	種	電圧	A (電力)
10-1	101	○-回路001	R1-R2	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-2	102	○-回路001	R1-R4	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-3	103	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	6	204	24	204	24	1	100	1.5
10-4	104	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	7	630	60	630	60	1	100	1.5
10-5	105	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	4	400	40	400	40	1	100	1.0
10-6	106	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	5	600	60	600	60	1	100	1.0

図-10 100V電圧配線 (kV・m)

図号	回路番号	種別	品名	ELB/MOCB	P	AF	AT	2次電圧降	設備名	負荷分類	負荷名称	台数	VA	VA (回路)	W	W (回路)	種	電圧	A (電力)
10-1	101	○-回路001	R1-R2	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-2	102	○-回路001	R1-R4	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	LED電圧・天灯付(1φ・1付)	12	400	24	400	24	1	100	2.5
10-3	103	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	LED電圧・天灯付(1φ・1付)又はLED付	6	204	24	204	24	1	100	1.5
10-4	104	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	7	630	60	630	60	1	100	1.5
10-5	105	○-回路001	R	MOCB	2	50	20	VVF2.0	廊下用 照明	LED付(2x1x1)	LED付(2x1x1)	4	400	40	400	40	1	100	1.0

動力盤

設備一覧 | **配電盤** | **分電盤** | **照明器具** | **配電盤・日本電気工業株式会社(JECC)標準型式** | **分電盤・日本電気工業株式会社(JECC)標準型式** | **動力用・日本電気工業株式会社(JECC)標準型式** | **照明用・日本電気工業株式会社(JECC)標準型式**

検索条件: [] 絞り込み: [] 表示形式: [] 印刷: []

No.	回路番号	種類	機器番号	ELCB/FMOC	P	AF	AT	2次配線記号	設置場所	異同分類	商品名称	台数	kVA	kVA(最大)	kW	kW(最大)	相	電圧	A(最大)	A(最大)(A)
1	HEV-001	△動力用1	HEV-001	MOCB	3	50	20	OVLS	集約所	全動具用	全動具用器	1	0.2	0.2	0.18	0.18	三相	200	1.96	1.96
2	HEV-002	△動力用1	HEV-001	MOCB	3	50	20	OVLS	集約所	全動具用	全動具用器	1	0.2	0.2	0.18	0.18	三相	200	1.96	1.96
3	HEV-003	△動力用1	HEV-001	MOCB	3	50	20	OVLS	集約所	全動具用	全動具用器	1	0.2	0.2	0.18	0.18	三相	200	1.96	1.96
4	FAC-001	△動力用1	FAC-001	MOCB	3	100	100	OVLS	集約所	パワー用	パワー用器	1	0.11	0.11	0.09	0.09	三相	200	26.3	26.3
5	FAC-002	△動力用1	FAC-001	MOCB	3	100	100	OVLS	集約所	パワー用	パワー用器	1	0.11	0.11	0.09	0.09	三相	200	26.3	26.3
6	FAC-003	△動力用1	FAC-001	MOCB	3	100	100	OVLS	集約所	パワー用	パワー用器	1	0.11	0.11	0.09	0.09	三相	200	26.3	26.3
7	FAC-004	△動力用1	FAC-002	MOCB	3	100	100	OVLS	集約所	パワー用	パワー用器	1	0.2	0.2	0.18	0.18	三相	200	21	21
8	FAC-005	△動力用1	FAC-002	MOCB	3	100	100	OVLS	集約所	パワー用	パワー用器	1	0.2	0.2	0.18	0.18	三相	200	21	21
9	FAC-006	△動力用1	FAC-002	MOCB	3	100	100	OVLS	集約所	パワー用	パワー用器	1	0.2	0.2	0.18	0.18	三相	200	21	21

合計: 485kVA, 32.4kW, 0.10kA(定格), 0.16kA(A最大)

[盤の管理]から出力

図面で設定した[盤の管理]の情報を、盤図として出力するためのデータリンクの設定を自動生成します。表として貼り付けることで、レブロの[盤の管理]とリンクします。

作成するファイルは、盤のタイプごとにあります。

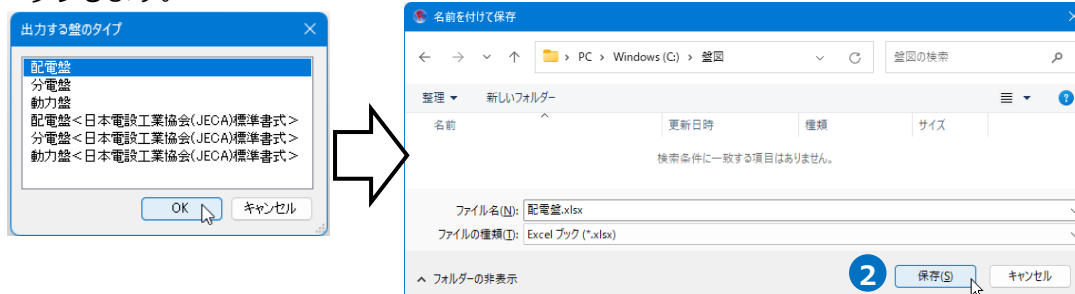
サンプル図面「サンプル事務所(盤図の出力).reb」を開きます。

- 1 [電気]タブ-[盤の管理]を選択します。

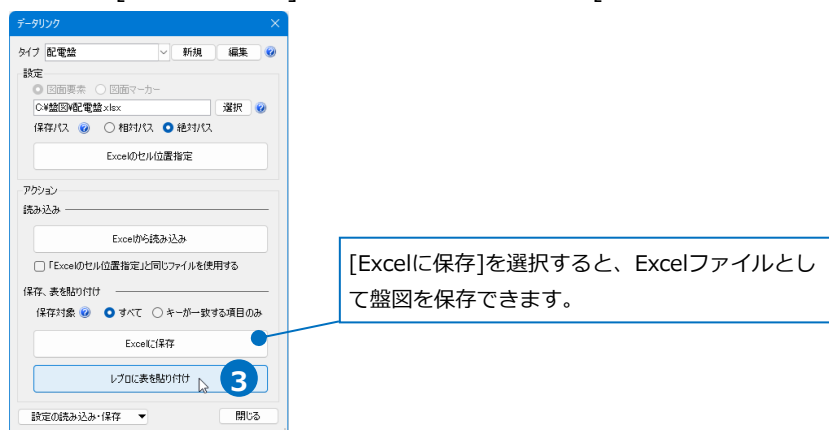
[盤の管理]ダイアログの[データリンクの設定を出力]をクリックします。



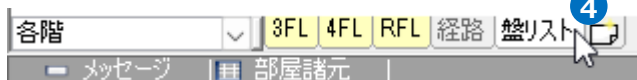
- 2 [出力する盤のタイプ]ダイアログで盤のタイプを選択し、[OK]をクリックします。データリンクで使用する盤図のフォーマットが入ったExcelファイルが自動で作成されるため、保存先を選択して[保存]をクリックします。



- 3 「データリンクの設定」が自動で作成され、[データリンク]ダイアログが開きます。[レブロに表を貼り付け]をクリックします。



- 4 レイアウトを「盤リスト」に切り替えます。



- 5 表を貼り付ける位置でクリックします。

Excel側の設定を基に、[盤の管理]の情報を出力した表を図面に貼り付けます。

複数のシートが出力された場合、貼り付けたいシートを選択することができます。

配置後は、表のプロパティで貼り付けたシートを他のシートに変更することができます。

Memo

区分: 汎用
レイヤー: 盤リスト
盤の種類: 配電盤
背景: 用紙色
シート: 1 / 1

プロパティ
表(データリンク)
共通
デザイン
テキスト
フロアと高さ
表
行の高さ: 6.7 mm
行の高さを固定する (はい/いいえ)
列の幅
背景: 用紙色
表(データリンク)の: すべて
シート番号: 1

盤の種類と表の背景色、シートの選択ができます。

[データリンク]から出力

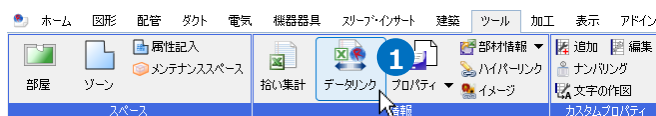
盤図のフォーマットをExcelで用意し、図面で設定した[盤の管理]の情報を図面上の「表」として貼り付けます。表として貼り付けることで、レブロの[盤の管理]とリンクします。

サンプル図面「サンプル事務所(盤図の出力).reb」を開きます。

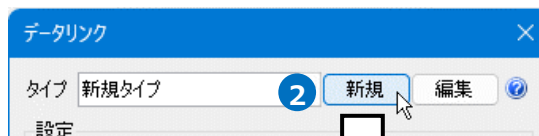
レブロ要素とExcelファイルの関連付けの設定

出力対象とキーの設定

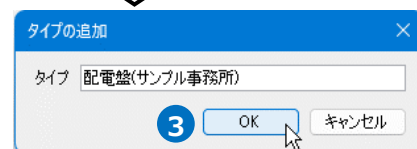
- 1 [ツール]タブ-[データリンク]をクリックします。



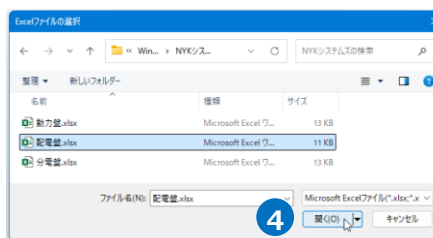
- 2 [データリンク]ダイアログが開きます。タイプの[新規]をクリックします。



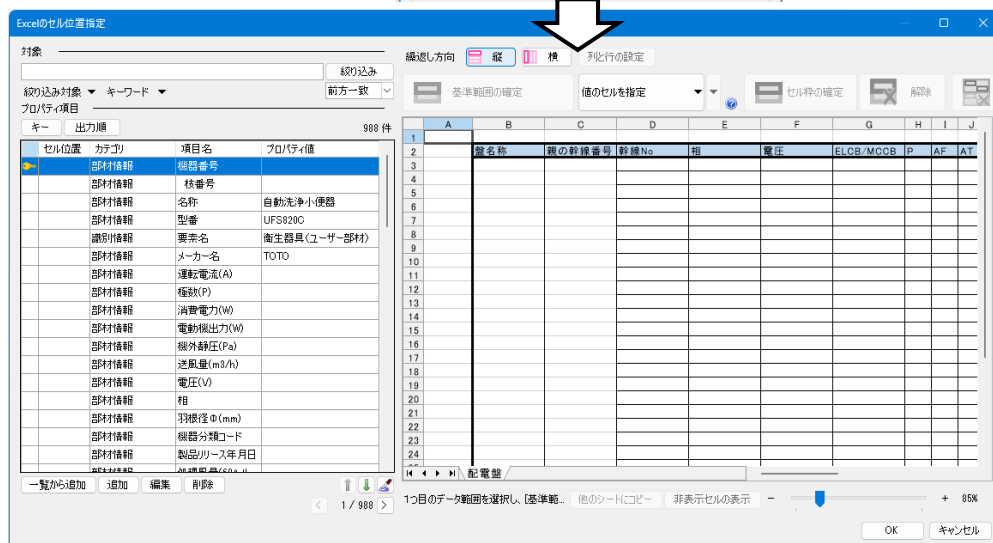
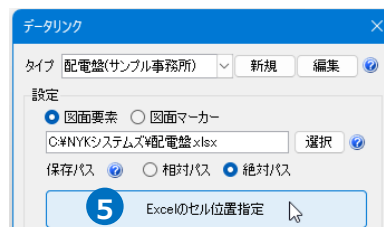
- 3 [タイプの追加]ダイアログが開きます。タイプ名を入力し、[OK]をクリックします。



- 4 [Excelファイルの選択]ダイアログが開きます。データを読み込むExcelファイル「配電盤.xlsx」を選択し、[開く]をクリックします。



- 5 [Excelのセル位置指定]をクリックします。[Excelのセル位置指定]ダイアログが開き、選択したExcelファイルの内容が表示されます。



- 6 表として値を出力する対象要素を盤に絞り込みます。

[絞り込み対象]をクリックします。

- 7 [絞り込み対象]から [要素(検索)]タブの [機器・器具]-[盤類]にチェックを入れます。

- 8 [絞り込み]をクリックします。

部材検索が実行され、絞り込み対象と合致した部材が検索結果に表示されます。

リストに表示された部材がデータリンクの対象となります。

セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	部材情報	機器番号	
	部材情報	枝番号	
	部材情報	名称	4L-2
	部材情報	型番	
	識別情報	要素名	盤類
	部材情報	メーカー名	—
	部材情報	運転電流(A)	

The '検索結果' (Search Results) label points to the table.

Memo
[盤の管理]で追加した仮想の盤は対象外となります。

- 9 [キー]をクリックし、[キー]ダイアログで [編集]をクリックし、レブロの配電盤の情報とExcelファイルを紐づけるプロパティ項目を選択します。

[カテゴリ]：部材情報

[プロパティ項目]：名称

※盤名称と紐づけるため、必ず[部材情報]-[名称]を指定します。

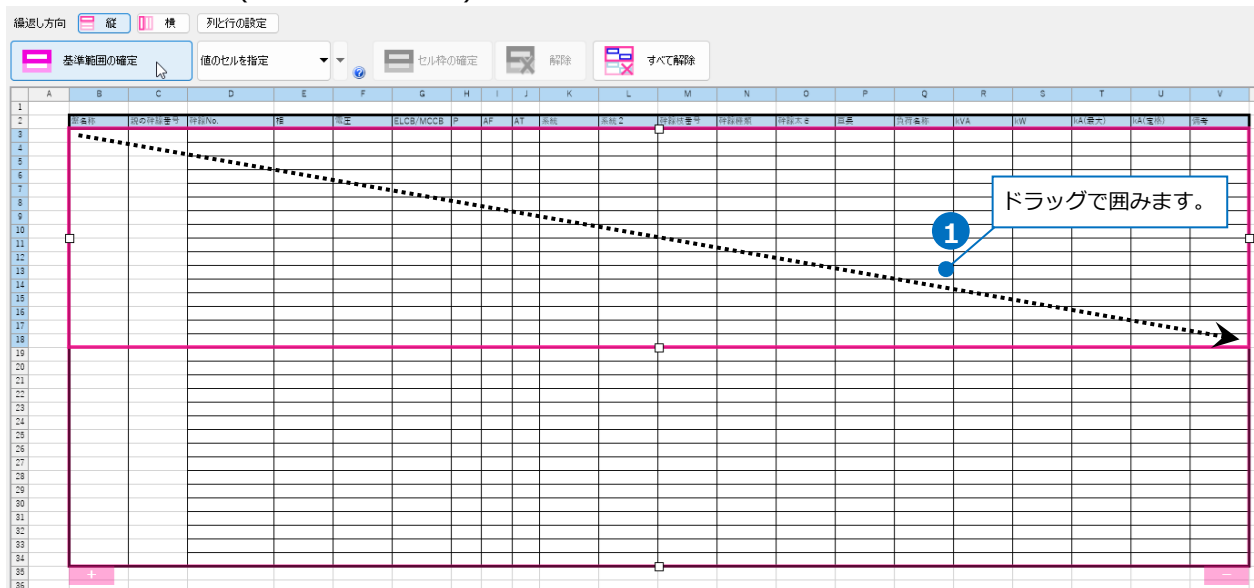
カテゴリ	プロパティ項目
部材情報	機器番号

Memo
キーに設定したプロパティ項目は、[プロパティ項目]の左端の列に[🔑]が表示されます。

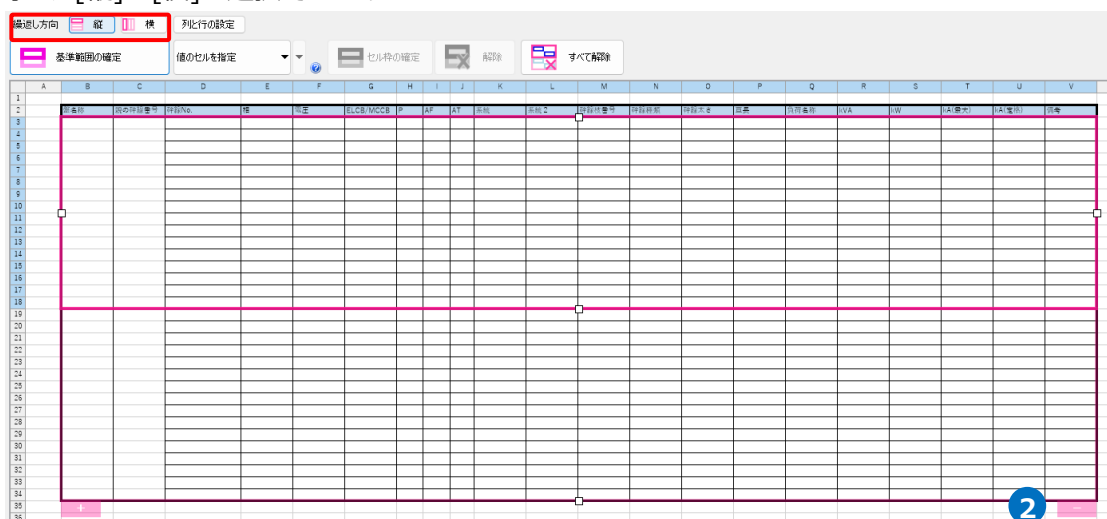
カテゴリ	プロパティ項目
部材情報	名称

読み込む範囲の設定

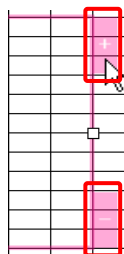
- Excelで1つ目の盤のデータに該当する範囲(B3~V18)を選択し、[基準範囲の確定]をクリックします。
基準となる範囲 (濃いピンク色の枠)が確定します。



- 1シート分に出力したいデータの繰り返し範囲(薄いピンク色の枠)をハンドルで指定します。繰り返し方向は、[縦]と[横]が選択できます。



Memo



連続していない位置に表の続きがある場合は、[+]をクリックすると、離れた位置に範囲を指定することができます。

[-]をクリックすると繰り返し範囲を削除できます。

● 補足説明

[Excelのセル位置指定]で指定した基準となる範囲に、[盤の管理]で設定した盤1つ分の値が出力されます。そのため、盤1つ分の情報が入るようにExcelの行数を指定します。

盤のタイプごとに出力するため、同じタイプの盤の中で一番行数の多いものに合わせると、各盤の情報が1シート内に収まります。

※負荷容量の合計や余白を出力する際は、設定した行数分必要になります。(p.38参照)

出力する項目を選択できます。
出力する項目数分の列数が少なくとも必要です。

「配電盤No.1」の情報は、
9行分が必要です。

No.	回路No.	電源種類	相	電圧	ELCB/MCCB	P	AF	AT	系統	系統2	幹線枝番号	幹線種類	幹線太さ	配管	互換	負荷名称	kVA	kW	IΔ (最大)	A (最大)	IΔ (定格)	A (定格)
1	K1-1	AC	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	100	50			K1-1-1	CVT	22		22.1	3L-1	(2.55)	2.55	(10.079)	10.079	(10.079)	
2	K1-2	AC	3φ 3W	200V	MCCB	3	100	50			K1-2-1	CVT	22		17.5	3M-1	(42.89)	(34.31)	(0.155)		(0.14)	
3	K1-2	AC	3φ 3W	200V	MCCB	3	100	50			K1-2-2	CVT	14		15.8	3M-2	40.53	32.43	0.147		0.132	
4	K1-3	GAC	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	600	600			K1-3-1	CVT	22		17.5		2.36	1.89	0.008		0.008	
5																						
6																						
7																						
8																						
9																						

盤1つ分の情報が基準範囲に入りきらなかった場合は、2つ目の範囲に続けて出力されます。

次の盤の情報は、3つ目の範囲から開始されます。

セルにプロパティ項目を割り当て

盤名称を出力するセルの指定

- 1 盤名称を出力するセルを指定します。
セルの指定方法は、「値のセルを指定」を選択します。



- 2 [プロパティ項目]でレプロの要素と関連付ける項目の行をクリックし、[セル位置]のスポイトアイコンをクリックします。
[カテゴリ]：部材情報
[プロパティ項目]：名称

プロパティ項目

キー 出力順 6件

セル位置	カテゴリ	項目名	プロパティ値
	部材情報	機器番号	
	部材情報	枝番号	
	部材情報	名称	4L-2
	部材情報	型番	

- 3 盤名称を出力するセル(B3)をクリックします。
→基準範囲内の選択したセルが青色枠で囲われます。
※繰り返し範囲を指定した場合は、相対位置が同じセルが水色枠で囲われます。

	A	B	C	D
1				
2		盤名称	親の幹線番号	幹線No
3				
4				

	B	C	D
1			
2	盤名称	親の幹線番号	幹線No
3			
4			

盤の項目を出力するセルの指定

- 1 [盤の管理]の情報を入力します。
セルの指定方法は、「盤の項目を指定」を選択します。



- 2 情報を入力したい範囲(C3～V18)を選択します。

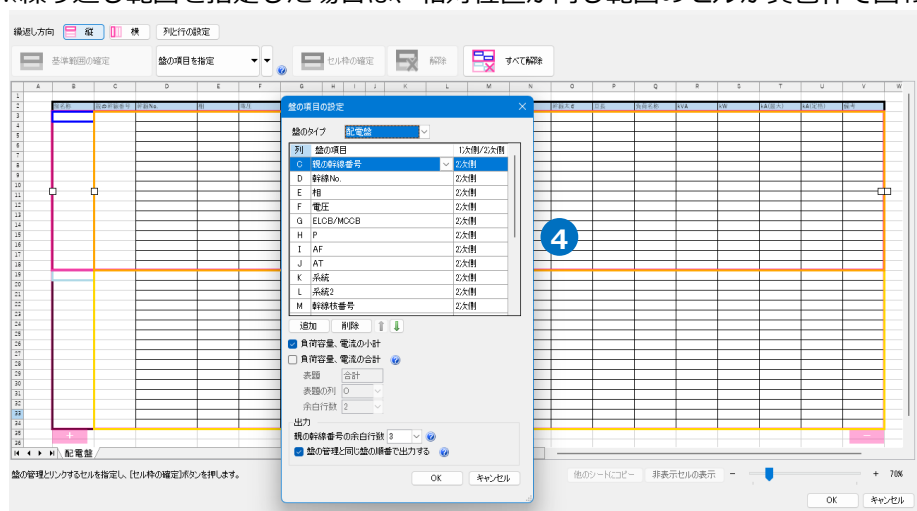
基準範囲の確定 盤の項目を指定 セル枠の確定 3 解除 すべて解除

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
1																						
2			盤名称	親の幹線番号	幹線No	種別	用途	ELC/MCCB	IP	AF	AT	名称	系統	系統番号	系統名称	系統	系統名称	系統	系統名称	系統	系統名称	系統
3																						
4																						
5																						
6																						
7																						
8																						
9																						
10																						
11																						
12																						
13																						
14																						
15																						
16																						
17																						
18																						

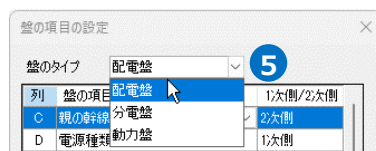
ドラッグで囲みます。

- 3 [セル枠の確定]をクリックします。

- 4 選択したセル枠が橙色で囲まれ、[盤の項目の設定]ダイアログが表示されます。
※繰り返し範囲を指定した場合は、相対位置が同じ範囲のセルが黄色枠で囲われます。



- 5 盤の項目を設定します。
盤図として出力したい盤に割り当てられた[盤のタイプ]を選択します。([盤のタイプ]についてはp.4参照)
ここでは、「配電盤」を選択します。



- 6 列ごとにリンクする項目をプルダウンから選択します。



[盤のタイプ]で設定した項目タイプのタイトルから選択します。
項目タイプ「幹線番号」を設定した盤のタイプの場合は、「幹線番号」「負荷名称」の選択が必須です。

- 7 設定が完了したら[OK]をクリックして、[盤の項目の設定]ダイアログを閉じます。

チェックを入れると、盤の負荷容量、電流の合計値を出力します。(p.38参照)。

負荷名称	kVA	kW	kA (最大)	A (最大X個数)	kA (定格)	A (定格X個数)	備考
3L-1	(2.55)	(2.55)	(10.079)		(10.079)		
3M-1	(42.89)	(34.31)	(0.155)		(0.14)		
3M-2	(2.36)	(1.88)	(0.008)		(0.008)		
3L-1	(3.005)	(3.005)	(13.725)		(13.725)		
3L-1	3.005	3.005	13.725		13.725		



チェックを入れると、幹線ごとの負荷容量、電圧などの小計を出力します。

負荷名称	kVA	kW	kA (最大)	A (最大X個数)	kA (定格)
3L-1	(2.55)	(2.55)	(10.079)		(10.079)
3M-1	(42.89)	(34.31)	(0.155)		(0.14)
3M-2	(2.36)	(1.88)	(0.008)		(0.008)
3L-1	(3.005)	(3.005)	(13.725)		(13.725)
3L-1	3.005	3.005	13.725		13.725

Memo

[盤の項目の設定]ダイアログで指定した「盤のタイプ」が項目タイプ「回路の種類」を持つ場合、「回路番号(記号付き)」を定義すると、「回路の種類」の記号で回路番号が表示されます。([レブロに表を貼り付け]のみ)

列	盤の項目	1次側/2次側
L	回路番号(記号付き)	2次側
M	回路番号	1次側



回路番号
101
102
103

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V
1																						
2		盤名称	親の幹線番号	幹線No.	相	電圧	ELCB/MCCB	P	AF	AT	系統	系統2	幹線枝番号	幹線種類	幹線太さ	耳長	負荷名称	kVA	kW	kA(最大)	kA(定格)	備考
3		配電盤 No.1	6.600V	K1-1	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	100	50								(2.55)	(2.55)	(10.079)	(10.079)	

	D列	E列	F列	G列	H列	I列	J列	K列	L列	M列	N列	O列	P列	Q列	R列	S列	T列	U列	V列				
No.	幹線No.	電源種類	相	電圧	ELCB/MCCB	P	AF	AT	系統	系統2	幹線枝番号	幹線種類	幹線太さ	配管	耳長	負荷名称	kVA	kW	kA(最大)	A(最大)100V	kA(定格)	A(定格)100V	備考
1	K1-1	AC	1φ 3W	210/105V	MCCB	3	100	50			K1-1-1	CTV	22		232	9L-1	(2.55)	(2.55)	(10.079)		(10.079)		
2																	255	255	10079		10079		

Memo

[盤のタイプ]で設定した項目タイプの他に「親の幹線番号」「系統(結合)」を選択することができます。
「親の幹線番号」は盤名称ごと、親の幹線番号ごとに出力することができます。

盤の項目の設定

盤のタイプ: 分電盤

列: 盤の項目

C: 親の幹線番号 (2次側)

D: なし

盤の一覧

配電盤

分電盤

3L-1

4L-1

4L-2

K1-1 (配電盤 No.1)

K1-3 (配電盤 No.1)

盤名称	親の幹線番号	回路番号	添字	ELCB/A
3L-1	K1-1	101	R1~3	MCCB
		102	R1~3	MCCB
		103	R	MCCB
		104	R	MCCB
		301		MCCB
		302		MCCB
K1-3		101	R	MCCB
		102	R	MCCB

「系統(結合)」は、幹線と2次側の盤のつながりの線を表示します。

盤の項目の設定

盤のタイプ: 配電盤

列: 盤の項目

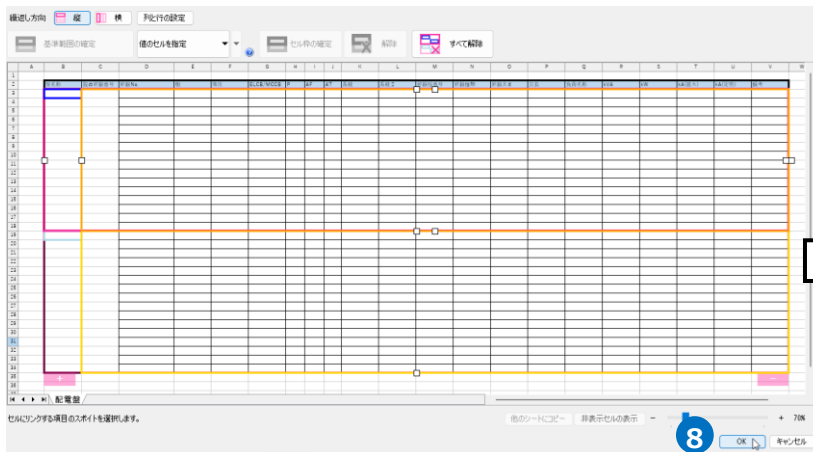
C: 親の幹線番号 (2次側)

D: 幹線No. (2次側)

E: 系統(結合) (2次側)

盤名称	親の幹線番号	系統(結合)	相
配電盤 No.1	6.600V		1φ 3W
			3φ 3W

8 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。



[データリンク]ダイアログに戻ります。

データリンク

タイプ: 配電盤(サンプル事務所)

設定

図面要素: ☒ 図面マーカー

OWNシステムズV配電盤.xlsx

保存/バス: ☒ 絶対バス

Excelのセル位置指定

アクション

読み込み

Excelから読み込み

☐ 「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する

保存/表を貼り付け

保存対象: ☒ すべて

Excelに保存

レポートに表を貼り付け

設定の読み込み・保存

閉じる

Memo

再度出力する対象の要素を絞り込む場合は、[Excelのセル位置指定]で「盤の項目を指定」のセルを[解除]します。

盤の項目を指定

セル枠の確定

解除

設定した内容を変更する場合は、「盤の項目を指定」横の[▼]から[盤の項目の設定]で変更することができます。

盤の項目を指定

盤の項目の設定

● 補足説明

負荷容量の合計と親の幹線番号の余白行数

[負荷容量、電流の合計]にチェックを入れると、盤ごとの負荷容量、電流の合計値を表に出力することができます。([盤の項目]で「親の幹線番号」を指定した時は、幹線番号ごとに出力することができます。)

[表題]: 合計値を出力する際のタイトルを設定することができます。

[表題の列]: [表題]で設定したタイトルを出力する列を指定します。

[余白行数]: 1つ目の情報から指定した行数分の空白行を作って合計値を出力します。

[親の幹線番号の余白行数]は、[盤の項目の設定]で「親の幹線番号」を指定した時に設定します。

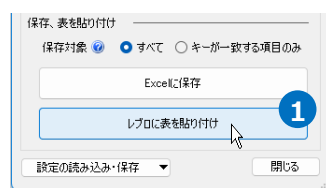
2つ目の幹線の情報を出力する際に、1つ目の情報の後に指定した余白行数分の空白行を作って出力します。

The screenshots show the '盤の項目の設定' (Panel Item Settings) and '盤の管理' (Panel Management) windows. In the settings window, the '親の幹線番号' (Parent Main Line Number) is set to 'K1-1 (配電盤 No.1)' and the '負荷容量、電流の合計' (Total Load Capacity and Current) checkbox is checked. The '表題' (Title) is set to '合計' (Total) and the '表題の列' (Title Column) is set to 'O'. The '余白行数' (Blank Lines) is set to 2. In the management window, the '親の幹線番号' is also set to 'K1-1 (配電盤 No.1)' and the '負荷容量、電流の合計' checkbox is checked. The '表題' is set to '合計' and the '表題の列' is set to 'O'. The '余白行数' is set to 2.

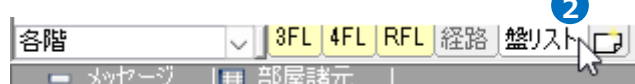
	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z
盤名称	親の幹線番号	回線番号(1文字)	F/R/CB/MCCB	P	AF	AT	1/2/3/4/5/6	照度	器具名称	器具公称	器具名称	台数	VA	VA(照度)	W	W(照度)	相	電圧	最大電流	最大電流(照度)	定格電流	定格電流(照度)	1/2/3/4/5/6		
3L-1	K1-1	101	R1	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LED埋込天井灯(カバー付)		12	488												
		102	R1	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LED埋込天井灯(カバー付)		12	488												
		103	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LED埋込天井灯(カバー付)		6	294												
		104	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LED埋込天井灯(カバー付)		7	638												
		301	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LED埋込天井灯(カバー付)		4	400												
		302	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LED埋込天井灯(カバー付)		5	500												
余白行数「2」												O列：表題「合計」				負荷容量、電流の合計									
親の幹線番号												合計	2550	2550		1007.9		1007.9							
K1-3	親の幹線番号の余白行数「3」	101	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		8	272	34	272	34	1	100	1.936	242	1.936	242			
		102	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		2	74	37	74	37	1	100	484	242	484	242			
		103	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		6	294	34	294	34	1	100	1.452	242	1.452	242			
		104	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	37	37	37	37	1	100	242	242	242	242			
		105	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		6	294	34	294	34	1	100	1.452	242	1.452	242			
		106	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		3	192	34	192	34	1	100	726	242	726	242			
		107	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		7	238	34	238	34	1	100	1.694	242	1.694	242			
		108	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		2	68	34	68	34	1	100	484	242	484	242			
		109	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		2	68	34	68	34	1	100	484	242	484	242			
		110	R1/R2	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		12	488												
		301	E	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		5	500												
		302	E	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		3	398												
303	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		2	200														
304	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		2	200														
305	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
306	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
307	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
308	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
309	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
310	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
311	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
312	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
313	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
314	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
315	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
316	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
317	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
318	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
319	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
320	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
321	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
322	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
323	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
324	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
325	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
326	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
327	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
328	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
329	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
330	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
331	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
332	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
333	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
334	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
335	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
336	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
337	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
338	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
339	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
340	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
341	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
342	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
343	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
344	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
345	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
346	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
347	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
348	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
349	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
350	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
351	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
352	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
353	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
354	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
355	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
356	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
357	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
358	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
359	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
360	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
361	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
362	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
363	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
364	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
365	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
366	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
367	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
368	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
369	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
370	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
371	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														
372	R	MCCB	2	50	20/VVF2.0		照明	LEDダウンライト		1	200														

レブロに表を貼り付け

- 1 [データリンク]ダイアログの[レブロに表を貼り付け]をクリックします。



- 2 レイアウトを「盤リスト」に切り替えます。



- 3 表を貼り付ける位置でクリックします。

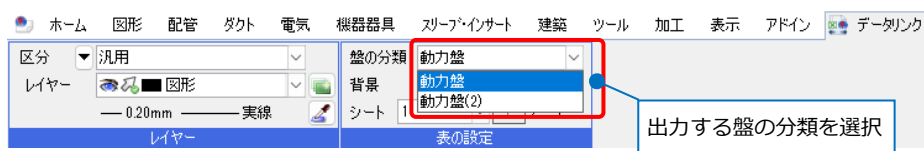
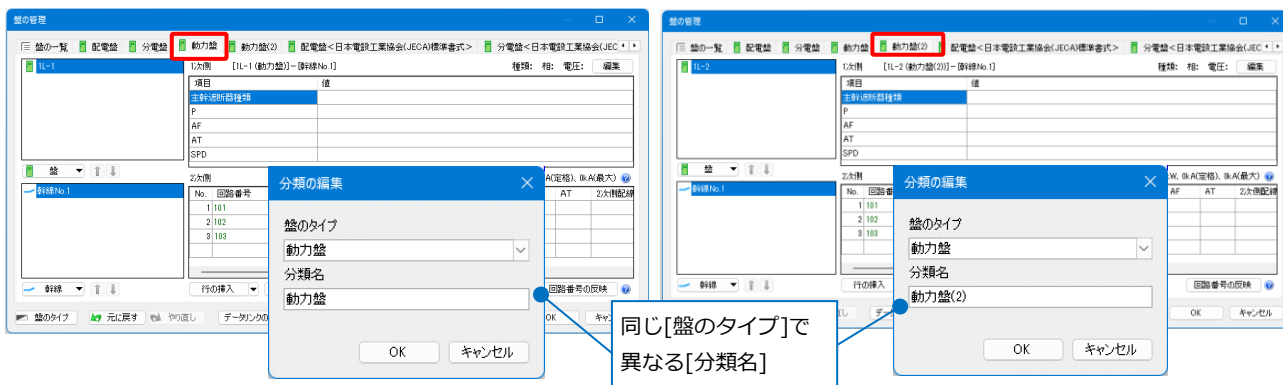
Excel側の設定を基に、[盤の管理]の情報を出力した表を図面に貼り付けます。

図面に貼り付けた表は、[盤の管理]と連動します。
表の値を変更すると、[盤の管理]の値も変更されます。
(p.40~41参照)

● 補足説明

盤の分類ごとに表として出力します。

同じ盤のタイプで複数の盤の分類がある場合、盤の分類を選択して、図面に表として貼り付けします。



[データリンク]で[Excelに保存]をすると、分類ごとにシートを分けてExcelファイルを保存します。

※データリンクの詳細については、テクニカルガイド「[データリンク\(概要編\)](#)」、「[データリンク\(操作編\)](#)」をご覧ください。

(参考)表の更新

[盤の管理]と[データリンク]で貼り付けた表はリンクします。

[盤の管理]で値が変われば、貼り付けた表の情報が変わり、表の[文字編集]を行うと[盤の管理]の項目の値が更新されます。

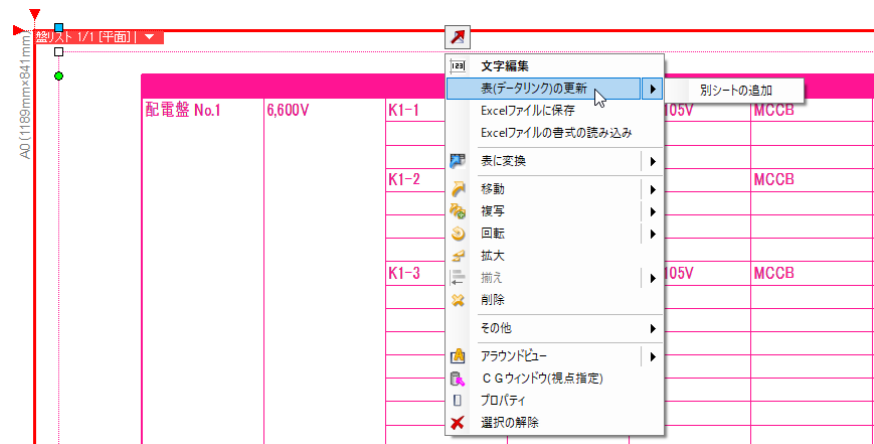
表の値を変更した時の[盤の管理]の値は、p.5～6「項目タイプ」の各タイプで手入力した時と基本的には同じです。そのため、手入力に対応していない「台数」や入力できる文字が制限されている項目については、表の[文字編集]でも制限があります。

データリンクのキーとなる「盤名称」と「親の幹線番号」は表で編集することはできません。

また、[配線管理]に連動する値は、「巨長」以外は[盤の管理][配線管理]に更新されます。

表の更新で反映される項目については、p.41をご参照ください。

[盤の管理]で表に出力する盤の増減があった場合は、貼り付けた表のコンテキストメニューから[表(データリンク)の更新]をします。



表の更新に伴う[盤の管理]への反映((※)のある項目は入力できる文字に制限があります。)

項目タイプ	表の編集	図面上の器具に反映	制限事項や[盤の管理]で編集した時との違い
自由文字列	○	×	
幹線番号[キー]	○	×	変更前の幹線番号は、[盤の一覧]タブのツリー上で一番親の幹線番号と同階層に移動します。
回路の種類[キー]	○(※)	○	図面の[回路の種類]と同じ名称のみ入力可能。
回路番号[キー]	○	○	
回路番号の添字(個別) [キー]			
回路番号の添字(結合)	×	×	
機器番号	○	×	[盤の管理]ダイアログ上のみ変更します。
負荷名称	○	×	[盤のタイプ]で項目タイプ「幹線番号」を設定した盤については、変更前の名称の盤は、ツリー上で一番親の幹線番号の下に移動します。
型番	○	×	[盤の管理]ダイアログ上のみ変更します。
電源種類(1次側)	○	○	
電圧[V](1次側)			
相(1次側)			
電源種類(2次側)	×	×	
電圧[V](2次側)	○(※)	○	数値のみ入力できます。 項目タイプに「幹線番号」が設定されている場合は編集不可
相(2次側)	○(※)	○	項目タイプに「幹線番号」が設定されている場合は編集不可
系統(配線管理)	×	×	
幹線枝番号(配線管理)	○	-	[配線管理]に反映します。
幹線種類(配線管理)			
幹線太さ(配線管理)			
配管(配線管理)			
亘長(配線管理)	×	-	
運転時の定格/ 最大電流(合計)	○(※)	×	数値のみ入力できます。 [盤の管理]ダイアログ上の表示用の値に上書きされます。
負荷容量(合計)			
運転時の定格/ 最大電流(個別)	○	○	※「幹線番号(キー)」を設定している盤のタイプは入力不可
負荷容量(個別)			
始動方式_工事区分			
始動方式			
台数	×	×	
親の幹線番号			

1次側の盤の情報は、編集した内容がすべて反映されます。